

滋賀県医師キャリア形成プログラム (案)

【令和6年度要綱改正適用】

滋賀県医師キャリアサポートセンター

目次

1. 基本事項	1
●内科	
○循環器内科	5
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	6
・ 大津赤十字病院	8
・ 淡海医療センター	10
・ 滋賀県立総合病院	12
・ 済生会滋賀病院	14
・ 近江八幡市立総合医療センター	16
・ 彦根市立病院	18
・ 市立長浜病院	20
○呼吸器内科	22
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	23
・ 大津赤十字病院	25
・ 滋賀県立総合病院	27
・ 彦根市立病院	29
・ 市立長浜病院	31
○消化器内科	33
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	34
・ 大津赤十字病院	36
・ 滋賀県立総合病院	38
・ 彦根市立病院	40
・ 市立長浜病院	42
○血液内科	44
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	45
・ 大津赤十字病院	47
・ 滋賀県立総合病院	49

○糖尿病・内分泌内科	5 1
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	5 2
・ 大津赤十字病院	5 4
・ 滋賀県立総合病院	5 6
・ 彦根市立病院	5 8
・ 市立長浜病院	6 0
○腎臓内科	6 2
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	6 3
・ 大津赤十字病院	6 5
・ 滋賀県立総合病院	6 7
・ 市立長浜病院	6 9
○脳神経内科	7 1
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	7 2
・ 大津赤十字病院	7 4
・ 滋賀県立総合病院	7 6
●小児科	7 8
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	7 9
・ 大津赤十字病院	8 1
●皮膚科	8 3
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	8 4
●精神科	8 6
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	8 7
●外科	
○消化器外科	8 9
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	9 0
・ 大津赤十字病院	9 2
○乳腺外科	9 4
・ 滋賀医科大学医学部附属病院	9 5
・ 大津赤十字病院	9 7

○心臟血管外科	99
・滋賀医科大学医学部附属病院	100
○呼吸器外科	102
・滋賀医科大学医学部附属病院	103
・大津赤十字病院	105
●整形外科	107
・滋賀医科大学医学部附属病院	108
・大津赤十字病院	110
●産婦人科	112
・滋賀医科大学医学部附属病院	113
・大津赤十字病院	115
●眼科	117
・滋賀医科大学医学部附属病院	118
●耳鼻咽喉科	120
・滋賀医科大学医学部附属病院	121
●泌尿器科	123
・滋賀医科大学医学部附属病院	124
●脳神経外科	126
・滋賀医科大学医学部附属病院	127
●放射線科	129
・滋賀医科大学医学部附属病院	130
●麻酔科	132
・滋賀医科大学医学部附属病院	133
●病理	135
・滋賀医科大学医学部附属病院	136

●救急科	1 3 8
・滋賀医科大学医学部附属病院	1 3 9
・大津赤十字病院	1 4 1
●形成外科	1 4 3
・滋賀医科大学医学部附属病院	1 4 4
●リハビリテーション科	1 4 6
・滋賀医科大学医学部附属病院	1 4 7
●総合診療	1 4 9
・滋賀医科大学医学部附属病院	1 5 0
・JCHO（地域医療機能推進機構）滋賀病院	1 5 2
・高島市民病院	1 5 4
・弓削メディカルクリニック	1 5 6
・にしあざい診療所	1 5 8
・浅井東診療所	1 6 0
3. キャリア形成プログラム参加施設・診療科一覧	1 6 2
4. キャリア形成プログラム基幹・連携施設一覧	1 6 3

1. プログラムの目的

滋賀県医師キャリア形成プログラム（以下「プログラム」という。）は、次の目的を達成するため、滋賀県医師キャリアサポートセンター（以下「センター」という。）において策定する。

- ① 滋賀県医師養成奨学金または滋賀県医学生修学資金（以下「修学資金等」という。）の貸与を受けた医師等の県内従事期間中のキャリアパスや取得可能な資格・技能をあらかじめ明示することにより、キャリア形成を支援し、本県の地域医療を支える人材を育成する。
- ② 修学資金等の貸与を受けた医師等の県内医療機関等への就業や定着を促すとともに、県が指定する地域の医療機関等への派遣により県内の医師偏在解消を図る。

2. プログラムの適用対象者

プログラムは、次に掲げる者に対し適用する。

- ① 滋賀県医師養成奨学金の貸与を受けた医師
- ② 滋賀県医学生修学資金の貸与を受けた医師
- ※ その他プログラムの適用を希望する医師については個別に対応する（以下同様）。

3. プログラムの内容

（1）コース

（一社）日本専門医機構が定めた専門研修プログラムにおける 19 の基本診療科のうち、県内に基幹施設がある診療科について、基幹施設別にコースを設定する。

※ 臨床研修修了後、原則として県内基幹施設の専門研修プログラムに参加することとするが、本県に基幹施設のない基本診療科を選択する場合や、県内の在宅療養支援診療所または行政機関（公衆衛生医師として勤務する場合に限る。）での勤務を希望する場合は、個別に対応する。

（2）対象期間等

- ① 各コースの対象期間は、貸与を受けた修学資金等の貸与要綱に規定する県内従事期間と同じ期間とする。ただし、貸与要綱に規定する県内従事期間に算入されない期間（以下「一時中断期間」という。）があった場合は、その分対象期間を延長するものとする。
- ② また、臨床研修修了後、残りの県内従事期間において、一定期間以上、本プログラムにおいて A 群に分類される病院以外の返還免除対象施設で従事するものとする。

	① 対象期間（県内従事期間）	② 臨床研修修了後の A 群病院以外での従事期間
滋賀県医師養成奨学金	原則 9 年	4 年以上
滋賀県医学生修学資金	原則 6 年	2 年以上

※ 令和 7 年度以降に新たに滋賀県医学生修学資金の貸与を受けた者（令和 7 年度時点で医学部 3 年生だった者を除く）については、滋賀県医師養成奨学金と同じ取扱いとする（以下同様）。

（3）従事先となる医療機関等

各コースにおいて従事先となる医療機関等は、以下のとおり、貸与要綱に定める返還免除対象施設と同じとする。

- ① 県内の病院
- ② 県内の診療所（総合診療専門研修プログラムにおいて基幹施設・連携施設とされている診療所、在宅療養診療所に限る。）
- ③ 県内の行政機関（公衆衛生医師として勤務する場合に限る。）

また、①県内の病院については、大津・湖南圏域に所在するものをA群、それ以外の圏域に所在するものをB群と分類する。なお、この分類は、県内の医師充足状況等により変動する可能性がある。

【滋賀県内の保健医療圏と医療機関所在地】



(4) 一時中断期間

プログラム適用対象者は、センターと十分に調整の上、次に掲げる理由によりプログラムの適用を一時中断することができる。

	理由	一時中断できる 上限年数
①	産前産後休暇もしくは育児休暇またはこれらに相当する休暇を取得しているとき。	無制限
②	大学院（医学を履修する課程に限る）に在籍しているとき。 ※県内医療機関で常勤医として診療業務に従事しながら在籍している場合を除く。	通算 10 年
③	返還免除対象施設以外の医療機関等（海外の医療機関、研究所を含む。）で医療に関する研修（臨床研修を除く。）を受けているとき。	
④	医療に関する研究のために海外へ留学しているとき。	
⑤	県内の病院の採用試験に不合格となり、県内で臨床研修を受けることができないため、やむを得ず県外の病院で臨床研修を受けているとき。	
⑥	疾病・負傷その他の事由により診療業務に従事していないとき。	
⑦	返還免除対象施設以外の医療機関等で診療業務等に従事しているとき。 （医療に関する研修を受けている場合を除く）	うち 合計 4 年
⑧	臨床研修修了後、残りの県内従事期間において、3 年（2 年）※を超えて、本プログラムにおいて A 群に分類される病院で診療業務等に従事しているとき。 ※滋賀県医師養成奨学金は 3 年、滋賀県医学生修学資金は 2 年	

(5) 身分・待遇

プログラム適用対象者は、原則として研修・勤務を行う医療機関等の職員として雇用され、当該施設の勤務条件に従って処遇される。

4. プログラム適用対象者のモデルコース

プログラム適用対象者のモデルコースは以下のとおり。なお、ここで示すコースは、臨床研修修了後、県内従事 3 年目から直ちに専門研修プログラムに参加することを前提としている。

(1) 臨床研修期間（県内従事 1～2 年目）

大学卒業後、医師臨床研修マッチング協議会が定めるマッチングの手続きに従い、県内にある基幹型臨床研修病院等において臨床研修を実施する。

圏域名	基幹型臨床研修病院
大津	市立大津市民病院、大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院、 地域医療機能推進機構滋賀病院
湖南	淡海医療センター、滋賀県立総合病院、済生会滋賀県病院
甲賀	公立甲賀病院
東近江	東近江総合医療センター、近江八幡市立総合医療センター
湖東	彦根市立病院
湖北	市立長浜病院、長浜赤十字病院
湖西	高島市民病院

(2) 専門研修～地域医療実践期間（県内従事 3 年目～）

臨床研修修了後、原則として県内基幹施設の専門研修プログラムに登録することとする。また、臨床研修修了後、残りの県内従事期間において、一定期間以上、本プログラムにおいて A 群に分類される病院以外の返還免除対象施設で従事するものとする。

① 滋賀県医師養成奨学金の貸与を受けた医師

臨床研修期間			専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間			
臨床研修(2年間)			基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に次のいずれかで4年以上勤務							義務終了	
			① B群に所在する県内の病院 ② 県内の診療所(総合診療専門研修プログラムにおいて基幹施設・連携施設とされている診療所、在宅療養診療所に限る。) ③ 県内の行政機関(公衆衛生医師として勤務する場合に限る。)								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

② 滋賀県医学生修学資金の貸与を受けた医師

	臨床研修期間 臨床研修(2年間)		専門研修期間(3～5年) 基本領域の専門医資格の取得			地域医療実践期間 サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
県内従事							
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に次のいずれかで2年以上勤務 ① B群に所在する県内の病院 ② 県内の診療所(総合診療専門研修プログラムにおいて基幹施設・連携施設とされている診療所、在宅療養診療所に限る。) ③ 県内の行政機関(公衆衛生医師として勤務する場合に限る。) 例: A群 A群 B群 B群				義務終了

※ 専門研修プログラムによっては、プログラムの都合上、一時中断せざるを得ず、結果、最短で県内従事期間9年（あるいは6年）を満了できない場合があります。詳細は、各プログラムの基幹施設にお問い合わせください。

5. プログラムの適用方法

- ① センターは、修学資金等の貸与を受けようとする者に対し、卒業後にプログラムの適用を受けることについて、書面により同意を求める。
 - ② プログラム適用対象者は、臨床研修2年目の9月までに志望する診療科とコースを選択する。
 - ③ センターは、プログラム適用対象者（一時中断期間中の者を含む。以下同様。）のキャリア形成を支援するため、定期的に面談を実施するとともに、将来の進路に関する希望等について確認・助言を行う。
 - ④ センターは、プログラム適用対象者が選択したコースにおいて、県内医療機関等での研修・勤務とキャリア形成が両立できるよう、必要な調整やサポートを行う。
- ※ プログラム適用対象者からの申請に基づき知事が適当と認めた場合は、適用されるコースを変更することができる。

6. プログラムの策定・変更

コースはセンターで策定し、滋賀県地域医療対策協議会において決定する。基幹施設や連携施設の追加・変更により、コースを新たに設定・変更しようとする場合は、同様の手続きにより決定する。

また、センターは、プログラムの既存コースや、新たに設定・変更しようとするコース案について、プログラム適用対象者および将来対象となることが見込まれる学生の意見を聴くものとする。

循環器内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）	
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター 滋賀県立総合病院	
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 彦根市立病院 豊郷病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院 高島市民病院	
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・672床）	
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院	
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院	
専門研修基幹施設		淡海医療センター（草津市・420床）	
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院 淡海ふれあい病院	
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 東近江市立能登川病院 彦根市立病院 豊郷病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院 高島市民病院	
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・635床）	
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院	
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院 長浜赤十字病院 高島市民病院	
専門研修基幹施設		済生会滋賀病院（栗東市・393床）	
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院 淡海医療センター 市立野洲病院 済生会守山市民病院	
	B群	近江八幡市立総合医療センター	
専門研修基幹施設		近江八幡市立総合医療センター（近江八幡市・407床）	
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院	
	B群	国立病院機構東近江総合医療センター	
専門研修基幹施設		彦根市立病院（彦根市・438床）	
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院	
	B群	市立長浜病院	
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・565床）	
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院	
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院	

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ Generalistの視点から全人的な診療を身につけ、内科専門医の取得をめざし地域を支える活躍を目指します。
- ・ その他、循環器疾患症例を経験することで、循環器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。
- ・ ライフイベントに合わせて柔軟に対応しています。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、心血管疾患患者の診療を通じて地域に貢献する循環器専門医として活躍する。
- ・ 地域医療に貢献するため、生活指導まで視野に入れた健康管理・予防医学と日常診療を実践する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】内科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後 5～6 年で内科専門医を目指すことが可能です
- ・ **循環器専門医**
【要件】内科専門医取得後に、循環器専門医を目指して修練し、卒後10年以内での取得を目指します。

技能

基本的診療技術・知識・態度

大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能習得を目指します。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

高度専門的診療技術

大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、カテーテル検査・治療などの技能取得を目指します。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)			地域医療実践期間				
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)			地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了
			例:A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター、滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院、豊郷病院
	湖北圏域	市立長浜病院、 長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ Generalistの視点から全人的な診療を身につけ、内科専門医の取得をめざし地域を支える活躍を目指します。
- ・ その他、循環器疾患症例を経験することで、循環器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 専門医として、心血管疾患患者の診療を通じて地域に貢献する循環器専門医として活躍する。
- ・ 地域医療に貢献するため、生活指導まで視野に入れた健康管理・予防医学と日常診療を実践する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】内科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後 5～6 年で内科専門医を目指すことが可能です。
- ・ **循環器専門医**
【要件】内科専門医取得後に、循環器専門医を目指して修練し、卒後10年以内での取得を目指します。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能習得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ Generalistの視点から全人的な診療を身につけ、内科専門医の取得をめざし地域を支える活躍を目指します。
- ・ その他、循環器疾患症例を経験することで、循環器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、心血管疾患患者の診療を通じて地域に貢献する循環器専門医として活躍する。
- ・ 地域医療に貢献するため、生活指導まで視野に入れた健康管理・予防医学と日常診療を実践する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】内科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後 5～6 年で内科専門医を目指すことが可能です。
- ・ **循環器専門医**
【要件】内科専門医取得後に、循環器専門医を目指して修練し、卒後10年以内での取得を目指します。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能習得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、カテーテル検査・治療などの技能取得を目指す。

キャリアパス例

滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
修/勤務	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群		

滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
修/勤務	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

滋賀県内には多くの優秀な循環器内科が存在しております。そんな滋賀県内主要病院と連携し、循環器内科医に必要な基礎知識・技量の習得(各種カテーテル治療を含む)のサポートを行います。可能な限り、皆さんの希望する専門分野や諸種の事情を考慮して研修病院選定のお手伝いをいたします。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院 市立野洲病院 南草津病院 淡海ふれあい病院
B群 ※医師養成奨学金:9 年は、4年間以上の勤 務が必要(医学生修 学資金:6年は2年間 以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 東近江市立能登川病院
	湖東圏域	彦根市立病院 豊郷病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ Generalistの視点から全人的な診療を身につけ、内科専門医の取得と地域を支える活躍を目指します。
- ・ その他、循環器疾患症例を経験することで、循環器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、心血管疾患患者の診療を通じて地域に貢献する循環器専門医として活躍する。
- ・ 地域医療に貢献するため、生活指導まで視野に入れた健康管理・予防医学と日常診療を実践する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】内科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後 5～6 年で内科専門医を目指すことが可能です。
- ・ **循環器専門医**
【要件】内科専門医取得後に、循環器専門医を目指して修練し、卒後10年以内での取得を目指します。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、カテーテル検査・治療の技能習得を目指す。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間				
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院、済生会守山市民病院、済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ Generalistの視点から全人的な診療を身につけ、内科専門医の取得をめざし地域を支える活躍を目指します。
- ・ その他、循環器疾患症例を経験することで、循環器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。
- ・ 3次救命救急センターにてDr Heli、Dr Carなどと連携した内科・循環器救急も経験できます。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得します。
- ・ 専門医として、心血管疾患患者の診療を通じて地域に貢献する循環器専門医として活躍します。
- ・ 救急集中治療科と連携しながら内科・循環器救急対応について経験できます。
- ・ 地域医療に貢献するため、生活指導まで視野に入れた健康管理・予防医学と日常診療を実践します。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】内科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後 5～6 年で内科専門医を目指すことが可能です。
- ・ **循環器専門医**
【要件】内科専門医修得後に、循環器専門医を目指して修練し、卒後10年以内での取得を目指します。
- ・ **日本心血管インターベンション治療学会認定医**
【要件】内科・循環器内科研修中に並行して 卒後5～6年で取得可能です。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
当院・大学病院・地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指します。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
当院・大学病院・地域の拠点病院での勤務を経験し、動脈硬化予防・心電図・運動負荷心電図・血管系生理検査・心血管系超音波検査・心血管系 CT・MRI・RI検査・カテーテル検査/治療(心・末梢血管系の虚血・不整脈に対する)などの技能取得を目指します。また 心臓リハビリテーション・下肢創傷治癒センターでの対応、各種カンファレンスを通じて Heart Teamとして多職種・他科(心臓血管外科・形成外科など)とのチーム医療についても経験していただきます。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例:A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、大津赤十字病院、市立大津市民病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院、淡海医療センター、市立野洲病院、済生会滋賀県病院、済生会守山市民病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院を主として、内科・循環器内科を研修し、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医プログラムとしてGeneralistの視点から内科医としての礎を築き上げ、内科専門医の取得をめざします。
- ・ サブスペシャリティとして循環器疾患に特化した研修を行い、循環器専門医資格や個別手技の専門医資格取得を目指します。

コース到達目標

- ・ 主に県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 心血管・不整脈・心不全患者など幅広い診療を通じて循環器専門医を取得して滋賀県内の地域医療に貢献する。
- ・ 循環器専門医取得後は更にスペシャリティを高め、地域医療において良質な循環器医療を提供できる医師を目指す。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】内科専門医プログラムに則り、卒後 5～6 年で内科専門医の取得が可能です。
- ・ **循環器専門医**
【要件】日本循環器学会専門医プログラムに則り内科専門医取得後、卒後7～8年で循環器専門医の取得が可能です。
- ・ **CVIT認定・専門医、不整脈学会専門医など**
【要件】CVIT研修施設、不整脈学会研修施設であり、循環器領域の各種認定医・専門医を目指すことが可能です。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
数多くの内科症例を経験することで内科医としての基本技能取得を目指す。
- ・ **高度専門的診療技術**
虚血性心疾患や末梢動脈疾患に対するカテーテル治療、不整脈に対するカテーテル治療やペースメーカー治療、重症心不全に対する集学的治療などの技能取得を目指す。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間			専門研修期間(3～5年)			地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)			基本領域の専門医資格の取得			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/ 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	B群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/ 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務 終了	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、猶予期間(妊娠・出産・育児・介護・学位取得や留学等)の影響を受け

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要（医学生修学資金：6年は2年間以上）	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・心不全・虚血性心疾患・不整脈・末梢動脈疾患などの循環器領域全般を経験でき、様々な専門治療(カテーテル治療など)に早期から参加することが可能です。
- ・循環器疾患に対して、診断から治療、場合によっては緩和ケアまでを担当・研修します。
- ・多くの循環器救急症例が経験でき、初期対応を指導医とともに学ぶことができます。

コース到達目標

- ・主担当医として、入院から退院(初診・入院～退院・通院)まで可能な範囲を経時的に経験し、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践する。
- ・個々の患者に最適な治療方針を立て実行する能力を修得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・内科専門医

【要件】学会認定の内科専門研修プログラムに沿って、卒後5～6年で総合内科専門医を取得することが可能です。

・循環器専門医

【要件】総合内科専門医取得後に、循環器専門医の取得を目指します。

技能

・基本的診療技術・知識・態度

各種循環器疾患についてその病態・治療の概略を理解し治療方針を立てることができる。

・高度専門的診療技術

経胸壁心エコー/経食道心エコー/血管エコーの習得
一時的ペースメーカー挿入・デバイス植込み術と管理
左心・右心カテーテル検査の施行と解釈
体外補助循環(IABP・ECMO)の挿入とその管理
心血管カテーテルインターベンションの適応評価と施行

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金:9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務					例:A群	A群		B群

・滋賀県医学生修学資金:6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	義務終了
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に2年以上B群病院に勤務				例:A群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	市立大津市民病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として、滋賀県全域を支える内科専門医の育成を行います。
- ・ 循環器疾患症例を経験することで、循環器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医および循環器専門医資格を取得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】内科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後 5～6 年で内科専門医を目指すことが可能です。
- ・ **循環器専門医**
【要件】内科専門医取得後に、循環器専門医を目指して修練し、卒後10年以内での取得を目指します。
- ・ **日本心血管インターベンション治療学会認定専門医**
【要件】循環器専門医取得後、冠動脈形成術の通算治療300例に達した時点での取得を目指します。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
研修病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
当院では高度・複雑な技術を要するカテーテルインターベンション(エキシマレーザー・ダイヤモンドバック・ロータブレードなど)の手術手技習得を目指す。

キャリアパス例

滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間		
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間		
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務					義務終了		
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に2年以上B群病院に勤務				義務終了	
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9 年は、4年間以上の勤 務が必要（医学生修 学資金：6年は2年間 以上）	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

呼吸器内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 滋賀県立総合病院 淡海医療センター 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 彦根市立病院 豊郷病院 市立長浜病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・672床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	彦根市立病院 市立長浜病院
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・635床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 近江八幡市立総合医療センター 彦根市立病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		彦根市立病院（彦根市・438床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・565床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得とともにサブスペシャリティとして呼吸器専門医を取得し、本県に不足している呼吸器内科分野での活躍を目指します。
- ・ その他、呼吸器内視鏡や感染症診療を経験することで、気管支鏡専門医資格や感染症専門医といった資格の取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 呼吸器の機能形態学、病態生理学、分子生物学、薬理学、遺伝学、疫学、症候学、診断学、治療学に関する豊富な知識を習得すること。
- ・ 重要な専門的検査技術を取得し、広い範囲の呼吸器疾患の知識と理解、及び重要呼吸器疾患の臨床を経験すること。
- ・ 高邁な医療倫理感を持つこと。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
 - ・ **呼吸器専門医**
【要件】3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること。（内科専門研修との並行研修）
 - ・ **気管支鏡専門医**
【要件】5年以上にわたる気管支鏡診療歴および、必要実績数を有し、試験に合格すること。（内科専門研修との並行研修も可）
 - ・ **結核・抗酸菌症認定医**
【要件】2年以上の医師歴があり結核・抗酸菌症診療について研鑽を積もうとする者が、必要研修単位を取得し、試験に合格すること。（内科専門研修との並行研修も可）
 - ・ **抗菌化学療法認定医**
【要件】2年以上の医師歴があり抗菌薬の適正使用について研鑽を積もうとする者が、必要研修単位を取得し、試験に合格すること。（内科専門研修との並行研修も可）
 - ・ **アレルギー専門医**
【要件】6年以上の臨床研修（その内3年以上は指定施設でのカリキュラムに基づく）を経て、試験に合格すること。
 - ・ **感染症専門医**
【要件】内科専門医であり、6年以上にわたる感染症学研修を経て、試験に合格すること。
 - ・ **肺がんCT検診認定医**
【要件】日本呼吸器学会の呼吸器専門医資格を有し、試験に合格すること。
 - ・ **がん治療認定医**
【要件】日本呼吸器学会の呼吸器専門医資格を有し、初期研修修了後、通算2年以上の認定研修施設での研修を経て、試験に合格すること。
 - ・ **呼吸ケア・リハビリテーション指導医**
【要件】非喫煙者であり、必要研修単位を取得した者。
 - ・ **喘息専門医**
【要件】7年以上の臨床経験を有し、臨床研修（学会所定のカリキュラムに基づく）を修了し、学会主催のセミナーに必要回数参加すること。
- ※学会により会員歴が必要となります。

技能

- ・ 胸腔穿刺術、胸部超音波検査法、および胸腔ドレナージ
- ・ 気管支内視鏡検査、局麻下胸腔鏡検査、超音波ガイド下肺生検、CTガイド下肺生検・気管支サーモプラスチック

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了
			例:A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、市立大津市民病院、大津赤十字病院、地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター、滋賀県立総合病院、済生会守山市民病院、済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター、湖東記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院、豊郷病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 呼吸器内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得とともにサブスペシャリティとして呼吸器専門医を取得し、本県に不足している呼吸器内科分野での活躍を目指します。
- ・ その他、呼吸器内視鏡を経験することで、気管支鏡専門医資格の取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 呼吸器の機能形態学、病態生理学、分子生物学、薬理学、遺伝学、疫学、症候学、診断学、治療学に関する豊富な知識を習得すること。
- ・ 重要な専門的検査技術を習得し、広い範囲の呼吸器疾患の知識と理解、及び重要呼吸器疾患の臨床を経験すること。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **呼吸器専門医**
【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること(内科専門研修との並行研修也可)

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間				
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了
			例:A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 滋賀県立総合病院 呼吸器内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得とともにサブスペシャリティとして呼吸器専門医を取得し、本県に不足している呼吸器内科分野での活躍を目指します。
- ・ その他、呼吸器内視鏡や感染症診療を経験することで、気管支鏡専門医資格や感染症専門医といった資格の取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 呼吸器の機能形態学、病態生理学、分子生物学、薬理学、遺伝学、疫学、症候学、診断学、治療学に関する豊富な知識を習得すること。
- ・ 重要な専門的検査技術を取得し、広い範囲の呼吸器疾患の知識と離開、及び重要呼吸器疾患の臨床を経験すること。
- ・ 高邁な医療倫理感を持つこと。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **呼吸器専門医**
【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること。（内科専門研修との並行研修も可）

技能

- ・ 胸腔穿刺術、胸部超音波検査法、および胸腔ドレナージ
- ・ 気管支内視鏡検査、局麻下胸腔鏡検査

キャリアパス例

・ 滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群			B群

・ 滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間			専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)			基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院、済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 彦根市立病院 呼吸器内科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・超高齢社会を迎えた我が国の医療事情を理解し、必要に応じた可塑性のある、地域の実情に合わせた実践的な医療を行える内科医師養成を目指します。

コース到達目標

- ・主担当医として、入院から退院（初診・入院～退院・通院）まで可能な範囲を経時的に、診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実現する。
- ・個々の患者に最適な医療を提供する計画を立て実行する能力を修得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **呼吸器専門医**
【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること（内科専門研修との並行研修も可）

技能

- ・ **胸腔穿刺術、胸部超音波検査法、および胸腔ドレナージ**
- ・ **気管支鏡検査、超音波ガイド下肺生検、CTガイド下肺生検**

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間（3～5年）				地域医療実践期間			
	臨床研修（2年間）		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間（3～5年）				地域医療実践期間	
	臨床研修（2年間）		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了	
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	市立大津市民病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として、滋賀県全域を支える内科専門医の育成を行います。
- ・ 呼吸器疾患症例を経験することで、呼吸器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医および呼吸器専門医資格を取得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 内科専門医

【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・ 呼吸器専門医

【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること(内科専門研修との並行研修も可)。

技能

気管支鏡、トロッカー、CV挿入、挿管、人工呼吸管理

キャリアパス例

滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内研修先	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内研修先	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に2年以上B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9 年は、4年間以上の勤 務が必要（医学生修 学資金：6年は2年間 以上）	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

消化器内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・５９６床）				
連携施設	A群	市立大津市民病院 済生会滋賀県病院	大津赤十字病院	地域医療機能推進機構滋賀病院	淡海医療センター	滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院	国立病院機構東近江総合医療センター	彦根市立病院	市立長浜病院	長浜赤十字病院

専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・672床）		
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	大津赤十字志賀病院	滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院	高島市民病院	

専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・635床）			
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	大津赤十字病院	済生会滋賀県病院	済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 長浜赤十字病院	近江八幡市立総合医療センター 高島市民病院	国立病院機構東近江総合医療センター	彦根市立病院

専門研修基幹施設		彦根市立病院（彦根市・438床）		
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	市立大津市民病院	滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院		

専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・565床）	
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院	
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院	

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 消化器内科の視点から幅広い領域の診療力を研鑽し、内科専門医、総合内科専門医、消化器内科専門医というキャリアアップを目指します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技術を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ サブスペシャリティ領域として内視鏡学会および消化器病学会の専門医取得。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 専門研修プログラム修了、J-Oslerで経験症例を登録、内科専門医試験合格。
- ・ **消化器病専門医・内視鏡専門医**
【要件】 サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、サブスペシャリティ専門試験合格。(卒後6年目での取得が可能)

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
基幹施設・連携施設での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指します。
- ・ **高度専門的診療技術**
基幹施設での勤務を経験し、内視鏡検査・治療など技能取得を目指します。

本プログラムにおける専門研修の特徴は、「消化器内科医としての幅広いスキルを身につける」というものです。消化器内科は消化管・肝・胆膵の良悪性疾患、あるいは救急医療から緩和ケアまで幅広い領域であり、期間病院と関連病院と連携を行いながらスキルアップと各種専門医・指導医習得へのカリキュラムを実践していきます。具体的な手技については、腹部エコーはもちろん、上下部内視鏡、肝生検やERCPまで専門医取得のための教育カリキュラムに沿って、多くの技術を身につけることが可能です。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)			地域医療実践期間					
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、市立大津市民病院、大津赤十字病院、地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター、滋賀県立総合病院、済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院、長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 消化器内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 消化器内科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、内科専門医、総合内科専門医、消化器内科専門医というキャリアアップを目指します。

コース到達目標

- ・ サブスペシャリティ領域として内視鏡学会および消化器病学会の専門医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **消化器病専門医**
【要件】 サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、サブスペシャリティ専門試験合格。（卒後6年目での取得が可能）

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例:A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院 大津赤十字志賀病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 消化器内科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、内科専門医、総合内科専門医、消化器内科専門医というキャリアアップを目指します。

コース到達目標

- ・ 専門研修プログラムの連携県内医療機関をローテートすることによる内科専門医資格取得
- ・ サブスペシャリティ領域として内視鏡学会および消化器病学会の専門医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **消化器病専門医**
【要件】 サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、サブスペシャリティ専門試験合格(卒後6年目での取得が可能)

技能

- ・ 県内基幹施設・連携施設での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能習得を目指します。
- ・ 県内基幹施設での勤務を経験し、内視鏡検査・治療などの技能習得を目指します。
- ・ 本プログラムにおける専門研修の特徴は、「消化器内科医としての幅広いスキルを身につける」というものです。消化器内科は消化管・肝・胆膵の良悪性疾患、あるいは救急医療から緩和ケアまで幅広い領域であり、基幹病院と関連病院と連携を行いながらスキルアップと各種専門医・指導医習得へのカリキュラムを実践していきます。具体的な手技については、腹部エコーはもちろん、上下部内視鏡、肝生検やERCPまで専門医取得のための教育カリキュラムに沿って、多くの技術を身につけることが可能です。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	義務終了		
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務							
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院、済生会滋賀県病院、済生会守山市民病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 彦根市立病院 消化器内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院に勤務し、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 地域の実情に合わせた実践的な医療を行える内科医師養成を目指します。

コース到達目標

- ・ 消化器内科における専門的知識や技術の習得
- ・ 広い見識を持ち、専門領域にとらわれることなく個々の患者さんに最適な全人的医療を提供する。
- ・ プロフェッショナルとしての自覚を持ち、患者さんや同僚から信頼される医師を目指す。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 当院は日本内科学会の教育関連病院であり、学会指定のプログラムに基づいて当院で研修することにより、内科専門医の受験資格を得ることができる。
- ・ **消化器病専門医**
【要件】 当院は日本消化器病学会関連施設であり、学会指定のプログラムに基づいて当院で研修することにより、消化器病専門医の受験資格を得ることができる。
- ・ **消化器内視鏡専門医**
【要件】 当院は日本消化器内視鏡学会の指導施設であり、当院での経験症例を登録して消化器内視鏡専門医の受験資格を得ることができる。
- ・ **肝臓病専門医**
【要件】 当院は日本肝臓学会の特別連携施設であり、初期研修修了後に学会指定のプログラムに基づいて当院で研修することにより肝臓病専門医の受験資格を得ることができる。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
すべてのスタッフと連携・協力して質の高いチーム医療を提供することを目指しています。
- ・ **高度専門的診療技術**
内視鏡検査では、「苦痛の少ない検査の提供」「検診や精密検査における診断能力の向上」「救急医療やがん治療をはじめとした内視鏡による治療技術の向上」などを目標に修練を重ねます。超音波を用いた経皮的処置をはじめ、消化器内科医として必要十分な研修・経験を積むことができます。

キャリアパス例

・ 滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・ 滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間（3～5年）				地域医療実践期間	
	臨床研修（2年間）		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	市立大津市民病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として、滋賀県全域を支える内科専門医の育成を行います。
- ・ 幅広い消化器疾患の症例を経験することで、サブスペシャリティ領域の専門医資格の習得が可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医および消化器専門医資格を取得する。
- ・ 消化器内科医として基本的知識、技術を身につけるとともに消化器疾患に限らず内科全体にわたる医療が行える。
- ・ 知識と技術のみならずリスク管理の重要性を学び、患者さんにとっての最善の医療が行える。
- ・ 自分の経験した症例について、文献に基づき考察を行い、学会での発表、学術雑誌への投稿を積極的に行う。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **消化器病専門医**
【要件】 サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、サブスペシャリティ専門試験合格。(卒後6年目での取得可能)
- ・ **内視鏡専門医**
【要件】 サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、サブスペシャリティ専門試験合格。(卒後6年目での取得可能)
- ・ **肝臓病専門医**
【要件】 内科専門医資格取得に必要な所定の臨床研修を開始するとともに、肝臓病学会の定める専攻研修カリキュラムに沿って3年以上の肝臓病学の臨床研修を終了し、内科専門医取得後、肝臓病専門医試験に合格(卒後6年目での取得可能)
- ・ **胃腸科専門医**
【要件】 卒後6年以上で、かつこのうち少なくともサブスペシャリティの教育病院で1年以上の臨床研修(初期研修期間を除く)を修了後、専門医試験に合格(卒後6年目での取得可能)

技能

- ・ 患者を全人的に捉えるとともに、消化管疾患および肝胆膵疾患の病因・病態を的確に把握し、その診断と治療法を十分に理解する。
- ・ 下記の診断および治療に必要な知識及び技術について段階的に行う。
 - 1) 上部消化管内視鏡検査の基本的操作技術および診断に必要な技術の習得。その後、段階的に内視鏡的治療の技術を習得する。
 - 2) 下部消化管内視鏡検査の基本的操作技術および診断に必要な技術の習得。その後、段階的に内視鏡的治療の技術を習得する。
 - 3) 腹部超音波検査の基本的な操作および超音波を用いた診断技術の取得。
 - 4) 内視鏡的逆行性胆膵管造影検査を含めた胆道および膵臓疾患の診断および治療の技術習得。
 - 5) 超音波内視鏡を用いた消化器疾患の診断および治療。
 - 6) 小腸内視鏡検査(カプセル内視鏡を含む)を用いた消化器疾患の診断および治療。

キャリアパス例

滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降	
研修/ 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務							義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降		
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に2年以上B群病院に勤務				義務終了		
			例：A群	A群	B群	B群			

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要(医学生修学資金：6年は2年以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

血液内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）			
連携施設	A群	大津赤十字病院	市立大津市民病院	滋賀県立総合病院	済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院	近江八幡市立総合医療センター	彦根市立病院	長浜赤十字病院 市立長浜病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 （大津市・672床）			
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀県立総合病院		
	B群	長浜赤十字病院			
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院 （守山市・635床）			
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	大津赤十字病院	済生会滋賀県病院	
	B群	公立甲賀病院	近江八幡市立総合医療センター	彦根市立病院	

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 白血病、悪性リンパ腫など血液悪性疾患および貧血や血小板減少、凝固異常に伴う出血性疾患などの非腫瘍性疾患の診療など広く研修します。
- ・ 血液疾患に対して、診断から治療、移植、細胞療法、場合によっては終末期医療までを担当・研修します。

コース到達目標

- ・ 末梢血、骨髓細胞の検鏡及び診断、リンパ節病変の診断と治療の研修
- ・ 骨髓検査、髄液検査の手技習得、末梢または中心静脈カテーテル留置手技の習得
- ・ 慢性感染症と考えられるHIV・エイズ症例の診断、治療の研修

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

血液病専門医

- 【要件】 3年の研修、但し内科専門研修プログラム2年目以降に限る

造血細胞移植認定医

- ・ 【要件】 血液専門医取得、および移植症例の経験

エイズ学会認定医

- 【要件】 医師臨床3年以上で、HIV診療の実績

技能

- ・ 基本的診療技術・知識・態度
白血病、悪性リンパ腫など血液悪性疾患および貧血や血小板減少、凝固異常に伴う出血性疾患などの非腫瘍性疾患の診断・治療及び終末期治療を行い、下記の技能を身に付けることができる。
- ・ 骨髓検査および骨髓像診断ができる
- ・ 造血細胞表面マーカー解析・染色体分析・遺伝子変異の解析の解釈

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院 市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 血液内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 白血病、悪性リンパ腫など血液悪性疾患および貧血や血小板減少、凝固以上に伴う出血性疾患などの非腫瘍性疾患の診察など広く研修します。
- ・ 血液疾患に対して、診断から治療、移植、場合によっては終末期医療までを担当・研修します。

コース到達目標

- ・ 末梢血液、骨髓細胞の検鏡。リンパ節病変の研修
- ・ 骨髓検査、髄液検査の手技取得、および腹部超音波検査の習得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **血液病専門医**
【要件】 内科認定医取得後、3年の研修

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間		
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間		
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 滋賀県立総合病院 血液内科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・白血病、悪性リンパ腫などの血液悪性疾患および貧血や血小板減少、凝固異常に伴う出血性疾患などの非腫瘍性疾患の診療など広く研修する。
- ・血液疾患に対して、診断から治療、移植、場合によっては終末期医療までを担当・研修する。

コース到達目標

- ・抹消血液、骨髄細胞の検鏡、リンパ節病変の研修
- ・骨髄検査、髄液検査の手技習得および腹部超音波検査の習得
- ・慢性感染症と考えられるHIV・エイズ症例についての研修

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **血液病専門医**
【要件】 内科専門医取得後、3年の研修

技能

- ・ 白血病、悪性リンパ腫など血液悪性疾患および貧血や血小板減少、凝固異常に伴う出血性疾患などの非腫瘍性疾患の診断・治療及び終末期治療を行い、下記の技能を身につけることができる。
- ・ 骨髄検査および骨髄像診断ができる。
- ・ 造血細胞表面マーカー解析・染色体分析・遺伝子変異の解析の解釈

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了
			例:A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院、済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

糖尿病・内分泌内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・672床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字志賀病院 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・635床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 彦根市立病院 長浜赤十字病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		彦根市立病院（彦根市・438床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・565床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・幅の広い内科研修を行うことにより内科専門医を取得し、さらに、より専門的な内分泌代謝・糖尿病および肥満症診療の実践に必要な知識、技能、態度を習得し、内分泌代謝・糖尿病内科領域専門医や肥満症専門医を取得することで、地域中核病院のリーダーとして地域で活躍する人材を育成します。

コース到達目標

- ・県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・糖尿病内科医に求められる高度で専門的な知識と技術を身に付け、内分泌代謝・糖尿病領域専門医や肥満症専門医を取得する。
- ・地域中核病院の専門医として地域医療を実践するとともに後進の指導にあたる。
- ・内分泌代謝・糖尿病領域専門医・肥満症専門医として地域への啓蒙活動に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】初期臨床研修修了後、内科専門研修プログラムに沿って3年以上研修し、専門医試験に合格すること
- ・ **内分泌代謝・糖尿病内科領域専門医（日本専門医機構認定専門医）**
【要件】内科専門医資格を有し、3年以上にわたる内分泌代謝専門研修を行い、専門医試験に合格すること（うち2年までは内科専門医プログラムとの並行研修可）
- ・ **肥満症専門医（日本肥満学会認定専門医）**
【要件】内科専門医資格取得後、3年以上にわたる日本肥満学会認定肥満症専門病院での肥満症診療研修を行い、専門医試験に合格すること

技能

- ・生活習慣病に関連する生活習慣指導や管理方法、薬物療法。特に糖尿病での薬物治療（経口血糖降下薬選択と副作用、インスリン療法の進め方）、インスリンポンプ療法(CSII、SAP療法)の修得、持続血糖モニター(CGMS)やflash glucose monitor(FGM)を用いた血糖変動の評価方法、糖尿病合併症評価法の研修、頸動脈エコーなどの動脈硬化症の早期診断、24時間血圧測定。内分泌症候学、特殊負荷機能検査法、診断と治療。特にアルドステロン症などの内分泌性高血圧症について放射線科と連携した副腎静脈サンプリングなどの検査。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院 市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 糖尿病・内分泌内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得をめざし、その後、総合内科専門医といった総合内科分野での活躍を目指します。

コース到達目標

- ・ サブスペシャリティの専門医として、糖尿病専門医や内分泌・代謝科専門医として活躍する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **糖尿病専門医・内分泌代謝科専門医**
【要件】 サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、サブスペシャリティ専門試験合格。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間				
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了
			例:A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

		【糖尿病専門医】	【内分泌・代謝専門医】
A群	大津圏域	大津赤十字病院 大津赤十字志賀病院 滋賀医科大学医学部附属病院	大津赤十字病院 大津赤十字志賀病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院	
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域		
	東近江圏域		
	湖東圏域		
	湖北圏域	長浜赤十字病院	長浜赤十字病院
	湖西圏域		

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 滋賀県立総合病院 糖尿病・内分泌内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得をめざし、その後、総合内科専門医といった総合内科分野での活躍を目指します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、内科研修を行い、内科専門医資格を取得する。
- ・ さらに、サブスペシャリティの専門医として、糖尿病専門医や内分泌・代謝科専門医として活躍する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ 内科専門医
【要件】 専門研修プログラム修了、J-Oslerで経験症例を登録、内科専門医試験合格
- ・ 糖尿病専門医
【要件】 サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、サブスペシャリティ専門試験合格

技能

- ・ 生活習慣指導と管理のノウハウ、薬物治療（経口血糖降下薬選択と副作用、インスリン療法のすすめかた）、インスリンポンプ療法の修得、flash glucose monitor(FGM)を用いた血糖変動の評価方法、糖尿病合併症評価法の研修、頸動脈エコーなどの動脈硬化症の早期診断など
- ・ 内分泌症候学、負荷試験などの機能検査、画像診断など

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)			地域医療実践期間				
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)			地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了
			例:A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学・や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

		【糖尿病専門医】	【内分泌・代謝専門医】
A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院	
	湖南圏域	滋賀県立総合病院	
B群 ※医師養成奨学金:9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金:6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院	
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、 国立病院機構東近江総合医療センター	
	湖東圏域	彦根市立病院	
	湖北圏域	長浜赤十字病院	
	湖西圏域	高島市民病院	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 彦根市立病院 糖尿病・内分泌内科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・超高齢社会を迎えた我が国の医療事情を理解し、必要に応じた可塑性のある、地域の実情に合わせた実践的な医療を行える内科医師養成を目指します。

コース到達目標

- ・主担当医として、入院から退院(初診・入院～退院・通院)まで可能な範囲を経時的に、診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践する。
- ・個々の患者に最適な医療を提供する計画を立て実行する能力を修得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】専門研修プログラムを修了後、J-Oslerで経験症例を登録し、内科専門医試験で合格すること。
- ・ **糖尿病専門医・内分泌代謝科専門医**
【要件】サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告およびサブスペシャリティ専門試験で合格すること。

技能

- ・生活習慣指導と管理のノウハウ、薬物治療(経口血糖降下薬選択と副作用、インスリン療法の進め方)、インスリンポンプ療法(CSII、SAP療法)の修得、持続血糖モニター(CGMS)やflash glucose monitor(FGM)を用いた血糖変動の評価方法、糖尿病合併症評価法の研修、頸動脈エコーなどの動脈硬化症の早期診断、24時間血圧測定
- ・内分泌症候学、特殊負荷試験、診断と治療 特に原発性アルドステロン症などの内分泌性高血圧症について循環器内科と連携した副腎静脈サンプリングなどの検査。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務 例：A群 A群 B群 A群 B群 B群 B群						義務終了	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務 例：A群 A群 B群 B群				義務終了	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

研修先となる医療機関群

		【糖尿病専門医】	【内分泌・代謝専門医】
A群	大津圏域	市立大津市民病院 滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院	
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域		
	東近江圏域		
	湖東圏域	彦根市立病院	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院	
	湖西圏域		

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として、滋賀県全域を支える内科専門医の育成を行います。
- ・ 糖尿病や内分泌疾患症例を経験することで、糖尿病専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **糖尿病専門医・内分泌代謝科専門医**
【要件】 サブスペシャリティの教育病院で3年の臨床経験・経験症例報告、サブスペシャリティ専門試験合格。

技能

- ・ 生活習慣指導と管理のノウハウ、薬物治療（経口血糖降下薬選択と副作用、インスリン療法のすすめかた）、インスリンポンプ療法（CSII、SAP療法）の修得、持続血糖モニター（CGMS）やflash glucose monitor（FGM）を用いた血糖変動の評価方法、糖尿病合併症評価法の研修、頸動脈エコーなどの動脈硬化症の早期診断、24時間血圧測定、母子女性科と連携して妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠の管理方法の習得。
- ・ 内分泌症候学、特殊負荷機能検査法、診断と治療 特にアルドステロン症などの内分泌性高血圧症について放射線科と連携した副腎静脈サンプリングなどの検査など

キャリアパス例

滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間（3～5年）			地域医療実践期間			
	臨床研修（2年間）		基本領域の専門医資格			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	
									10年目以降

滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間（3～5年）			地域医療実践期間	
	臨床研修（2年間）		基本領域の専門医資格			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に2年以上B群病院に勤務			義務終了	
			例：A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院【糖尿病専門医・内分泌・代謝専門医】
	湖南圏域	滋賀県立総合病院【糖尿病専門医・内分泌・代謝専門医】
B群 ※医師養成奨学金：9 年は、4年間以上の勤 務が必要（医学生修 学資金：6年は2年間 以上）	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院【糖尿病専門医】
	湖北圏域	市立長浜病院【糖尿病専門医・内分泌・代謝専門医】 長浜市立湖北病院【糖尿病専門医】
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

腎臓内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）			
連携施設	A群	市立大津市民病院 淡海ふれあい病院	大津赤十字病院 済生会滋賀県病院	地域医療機能推進機構滋賀病院 済生会守山市民病院	淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院	国立病院機構東近江総合医療センター	近江八幡市立総合医療センター	市立長浜病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・672床）			
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院			
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院			
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・635床）			
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	大津赤十字病院	済生会守山市民病院	済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 長浜赤十字病院	近江八幡市立総合医療センター 高島市民病院	国立病院機構東近江総合医療センター	彦根市立病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院（長浜市・565床）			
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀県立総合病院		
	B群	彦根市立病院	長浜市立湖北病院		

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 幅の広い内科研修を行うことにより内科専門医を取得し、さらに、より専門的な腎臓病および透析医療の実践に必要な知識、技能、態度を習得し、腎臓内科専門医および透析専門医資格を取得することで、地域中核病院のリーダーとして地域で活躍する人材を育成します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・ 腎臓内科医に求められる高度で専門的な知識と技術を身に付け、腎臓内科専門医・透析専門医を取得する。
- ・ 地域中核病院の専門医として地域医療を実践するとともに後進の指導にあたる。
- ・ 腎臓専門医あるいは透析専門医として地域への啓蒙活動に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期臨床研修修了後、内科専門研修プログラムに沿って3年以上研修し、専門医試験に合格すること
- ・ **腎臓内科専門医(日本専門医機構認定専門医)**
【要件】 内科専門医資格を有し、3年以上にわたる腎臓専門研修を行い、専門医試験に合格すること(うち2年までは内科専門医プログラムとの並行研修可)
- ・ **透析専門医(日本透析医学会認定専門医)**
【要件】 内科専門医資格および臨床経験5年以上(初期研修1年目を除く)を有し、かつ透析療法に関する臨床研修を行い、専門医試験に合格すること

技能

- ・ **総合的な内科診療技能の習得**
急性腎炎や急性腎不全などの急性腎疾患、慢性糸球体腎炎などの慢性腎疾患から末期腎不全(透析医療)に至る腎領域の疾患だけでなく、生活習慣に関連した高血圧・糖尿病・脂質異常の診断・治療、さらに膠原病や水・電解質異常に対する診療技能を学ぶことにより、全身を総合的に診る内科診療技能の習得を目指す。
- ・ **経皮的腎生検**
腎専門医の指導のもと、腎生検の適応を判断し、的確に臨床・病理診断を行い、適切な治療法の選択ができる技能の習得を目指す。
- ・ **腎代替療法**
血液透析療法・腹膜透析療法・腎移植(内科的管理)・保存的腎臓療法に対応できる技能習得を目指す。研修先の一部では、内シャント手術、シャントPTAなど、外科的技能の習得を目指す。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間			専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)			基本領域の専門医資格の取				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター 淡海ふれあい病院 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 腎臓内科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、幅の広い内科研修を行うことにより内科専門医を取得し、さらに、より専門的な腎臓病および透析医療の実践に必要な知識、技能、態度を習得し、腎臓内科専門医および透析専門医資格を取得することで、地域中核病院のリーダーとして地域で活躍する人材を育成します。

コース到達目標

- ・腎臓内科医に求められる高度で専門的な知識と技術を身に付け、腎臓内科専門医・透析専門医を取得する。
- ・腎臓内科専門医あるいは透析専門医として地域への啓発活動に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・内科専門医

【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・腎臓内科専門医

【要件】 日本腎臓学会が定める3年間のカリキュラム制専門研修を修了していること

- 1) サブスペシャリティ重点型研修: 内科専門研修期間中にサブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設けるもので、内科専門研修後に、最短1年間の腎臓専門研修が必須である。
- 2) 内科・サブスペシャリティ混合型研修: 内科専門研修・サブスペシャリティ専門研修を共に4年間とし、同時に研修を進め同時に修了認定を受けることを認めるものである。

・透析専門医

【要件】

- 1) 日本内科学会の認定医/専門医資格を有し臨床経験5年以上を有していること。なお、初期研修医1年目は臨床経験に含めない。
- 2) 学会認定施設において1年以上または教育関連施設において3年以上を含む通算3年以上を主として透析療法に関する臨床研修を行いかつ業績のあること。

技能

・基本的診療技術・知識・態度

大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上B群病院に勤務				義務終了			
			例:A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。

※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 滋賀県立総合病院 腎臓内科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、幅の広い内科研修を行うことにより内科専門医を取得し、さらに、より専門的な腎臓病および透析医療の実践に必要な知識、技能、態度を習得し、腎臓内科専門医および透析専門医資格を取得することで、地域中核病院のリーダーとして地域で活躍する人材を育成します。
- ・研修施設の中には糖尿病診療研修を同時実施可能な施設があり、糖尿病専門医資格の取得を目指せます。

コース到達目標

- ・県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。
- ・腎臓内科医に求められる高度で専門的な知識と技術を身に付け、腎臓内科専門医・透析専門医を取得する。
- ・地域中核病院の専門医として後身の指導にあたる。
- ・腎臓専門医あるいは透析専門医として地域への啓発活動に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 3年以上の内科専門医プログラムを修了していること
- ・ **腎臓内科専門医**
【要件】 日本腎臓学会が定める3年間のカリキュラム制専門研修を修了していること
 - 1) サブスペシャルティ重点型研修:内科専門研修期間中にサブスペシャルティの研修に比重を置く期間を設けるもので、内科専門研修後に、最短1年間の腎臓専門研修が必須である。
 - 2) 内科・サブスペシャルティ混合型研修:内科専門研修・サブスペシャルティ専門研修を共に4年間とし、同時に研修を進め同時に修了認定を受けることを認めるものである。
- ・ **透析専門医**
【要件】
 - 1) 日本内科学会の認定医/専門医資格を有し臨床経験5年以上を有していること。なお、初期研修医1年目は臨床経験に含めない。
 - 2) 学会認定施設において1年以上または教育関連施設において3年以上を含む通算3年以上を主として透析療法に関する臨床研修を行いかつ業績のあること。

技能

- ・ **総合的な内科診療技能の習得**
急性腎炎や急性腎不全などの急性腎疾患、慢性糸球体腎炎などの慢性腎疾患から末期腎不全(透析医療)に至る腎領域の疾患だけではなく、生活習慣病に関連した高血圧・糖尿病・脂質異常の診断・治療、さらに膠原病や水・電解質異常に対応する診療技能を学ぶことにより、全身を総合的に診る内科診療技術の習得を目指す。
- ・ **経皮的腎生検**
腎専門医の指導のもと、腎生検の適応を判断し、的確に臨床・病理診断を行い、適切な治療法の選択ができる技能の習得を目指す。
- ・ **血液浄化療法**
血液透析療法だけではなく、様々な血液浄化療法に対応できる技能取得を目指す。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金:9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3~5年)					地域医療実践期間		
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間		
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務					義務終了		
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金:6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3~5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了	
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院、済生会守山市民病院、済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として、滋賀県全域を支える内科専門医の育成を行います。
- ・ 腎臓疾患症例を経験することで、腎臓専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 内科専門医

【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・ 腎臓内科専門医

【要件】 日本腎臓学会が定める3年間のカリキュラム制専門研修を修了していること

1. サブスペシャリティ重点型研修

内科専門研修期間中にサブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設けるもので、内科専門研修後に、最短 1年間の腎臓専門研修が必須である。

2. 内科・サブスペシャリティ混合型研修

内科専門研修・サブスペシャリティ専門研修を共に4年間とし、同時に研修を進め同時に修了認定を受けることを認めるものである。

技能

・ 総合的な内科診療技能の習得

急性腎炎や急性腎不全などの急性腎疾患、慢性糸球体腎炎などの慢性腎疾患から末期腎不全（透析医療）に至る腎領域の疾患だけではなく、生活習慣病に関連した高血圧・糖尿病・脂質異常の診断・治療、さらに膠原病や水・電解質異常に対応する診療技能を学ぶことにより、全身を総合的に診る内科診療技能の習得を目指す。

・ 経皮的腎生検

腎専門医の指導のもと、腎生検の適応を判断し、的確に臨床・病理診断を行い、適切な治療法の選択ができる技能の習得を目指す。

・ 血液浄化療法

血液透析療法だけではなく、様々な血液浄化療法に対応できる技能取得を目指す。

・ シェントPTA

キャリアパス例

滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間			専門研修期間(3～5年)			地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)			基本領域の専門医資格			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3~5年)				地域医療実践期間		
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間		
県内研修	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金:9 年は、4年間以上の勤 務が必要(医学生修 学資金:6年は2年間 以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

脳神経内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構紫香楽病院 国立病院機構東近江医療センター 彦根市立病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・672床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院（守山市・635床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター

医師キャリア形成プログラム 滋賀医科大学医学部附属病院 脳神経内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 「脳を通じて全身を診る」脳神経内科専門医を取得し、神経救急疾患から神経難病まで神経を専門とするニューロジェネラリストとなることを目指します。
- ・ 脳神経内科におけるサブスペシャリティである認知症、脳梗塞、てんかん、神経筋疾患など豊富な症例を深く多数経験することで、さらなる専門性を高めます。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、コモディティーズから希少疾患にわたる疾患の診療能力を身に付け、脳神経内科専門医資格を取得する。
- ・ 脳神経内科専門医として、基幹病院スタッフや地域診療医として各医療圏域の中核施設の医師として活躍する。
- ・ 地域基幹病院の専門医として、地域医療従事者に神経疾患の診療やケアについての啓発活動を行う。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】内科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後 5～6 年で内科専門医を目指すことが可能です。
- ・ **神経内科専門医**
【要件】内科専門医研修2年目から神経内科専門医の連動研修開始、3年間の研修修了後に受験可能です。
- ・ **脳卒中専門医（日本脳卒中学会）**
【要件】内科専門医取得後、日本脳卒中学会3年間の在籍で受験可能。
- ・ **脳神経血管内治療専門医（日本脳神経血管内治療学会）**
【要件】日本脳神経血管内治療学会に4年以上在籍し、200例以上の脳脊髄血管造影、100例以上の脳神経血管内治療症例を経験すれば、受験可能。
- ・ **認知症専門医（日本認知症学会）**
【要件】日本認知症学会教育認定施設である滋賀医大で3年間在籍すれば専門医試験の受験可能。
- ・ **てんかん専門医（日本てんかん学会）**
【要件】てんかん学会認定施設である滋賀医大で5年以上のてんかん診療経験を持てば専門医試験受験可能。
- ・ **筋電図・神経伝導専門医/脳波専門医（日本臨床神経生理学会）**
【要件】5年以上の臨床経験と3年以上の筋電図、神経伝導、脳波の所見診断に従事すれば専門医試験受験可能。

技能

- ・ **取得可能な技能**
認定教育病院で頸動脈エコー、脳血管造影、神経筋エコー、神経筋生検、ボツリヌス注射、筋電図、神経伝導検査、誘発電位、脳波の手技の獲得と判読や解釈、神経画像、核医学検査の読影能力を身につける。
- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院での高度専門診断や治療の習得に加えて、地域の関連病院で脳卒中、認知症、頭部外傷、生活習慣病に基づく疾患を経験し、総合診療医としての能力も涵養する。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
脳血管撮影から血栓回収治療、神経・筋生検、ボツクス治療はいずれも高度な技術と経験が必要な手技で、これらをすべて習得できる施設です。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、大津市民病院、地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院、国立病院機構紫香楽病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 脳神経内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 教育施設での効果的研修により脳神経内科専門医を取得し、神経救急疾患から神経難病まで神経を専門とするジェネラリストとなることを目指します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、コモンディージーズから希少疾患にわたる疾患の診療能力を身に付け、脳神経内科専門医資格を取得する。
- ・ 地域医療に貢献するため、地域の基幹病院で研修し病診連携診療に従事する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **日本神経学会専門医**
【要件】
 - 1) 日本神経学会会員歴が3年以上、臨床研修が6年以上
 - 2) 日本神経学会認定教育施設で3年以上、教育施設で2年以上+教育関連施設で2年以上、教育関連施設で4年以上
 - 3) 日本内科学会認定医の資格を取得していること

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間		
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間		
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 滋賀県立総合病院 脳神経内科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 教育施設での効果的研修により脳神経内科専門医を取得し、神経救急疾患から神経難病まで神経を専門とするジェネラリストとなることを目指します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、コモンディーズから希少疾患にわたる疾患の診療能力を身に付け、脳神経内科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、基幹病院スタッフや地域診療医として活躍する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 内科専門医

【要件】 初期研修修了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・ 日本神経学会専門医

【要件】 日本神経学会会員歴が3年以上、臨床研修が6年以上

日本神経学会認定教育施設で3年以上、教育施設で2年以上＋教育関連施設で2年以上、教育関連施設で4年以上
日本内科学会認定医の資格を取得していること

技能

認定教育病院で頸動脈エコー、脳血管造影、神経筋エコー、神経筋生検、筋電図、神経伝導検査、誘発電位、脳波の実施と判読、神経画像、核医学検査の読影能力を身につける。

キャリアパス例

・ 滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・ 滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間			専門研修期間(3～5年)			地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)			基本領域の専門医資格の取得			サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務			義務終了	
			例:A群	A群	B群		B群

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院、済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

小児科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・593床）
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 近江草津徳洲会病院 びわこ学園医療福祉センター草津 済生会守山市民病院 済生会滋賀県病院 びわこ学園医療福祉センター野洲
	B群	国立病院機構紫香楽病院 公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 日野記念病院 彦根市立病院 能登川病院 長浜赤十字病院 長浜市立湖北病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・684床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	彦根市立病院 高島市民病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 小児の総合医である、小児医の育成を行い、小児科専門医の取得を必要乳児健診や予防接種、小児医療センターでの小児の一般診療、小児救急、新生児医療を学び、さらには大学附属病院でのサブスペシャリティの専門医取得を目指す高度医療まで学べるようになっています。
- ・ 小児領域だけでなく内科と共通である血液専門医、腎臓専門医、内分泌代謝科専門医、臨床遺伝専門医などのサブスペシャリティ領域の専門医も取得できます。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、小児科医、小児の総合医としての技能を身につけ、小児科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、地域の小児救急医療や新生児集中治療医として活躍する。また、発達障害にも関わっていく。
- ・ 地域医療に貢献するため、小児保健、小児救急、新生児医療の経験を多く積むことに重きをおく。
- ・ 地域での小児の専門医療に対応できる医師を育成するためにサブスペシャリティ領域の研修を受けられ、その領域の専門医を取得できるようにもする。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **小児科専門医(基本領域の専門医)**
【要件】 基幹施設および関連施設で、初期研修修了後3年間の研修を受け専門医の取得を目指す。
- ・ **小児血液専門医(サブスペシャリティの専門医:日本血液学会)**
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。
- ・ **小児神経専門医(サブスペシャリティの専門医:日本小児神経学会)**
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。
- ・ **新生児専門医(サブスペシャリティの専門医:日本周産期・新生児学会)**
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。
- ・ **内分泌代謝科専門医(サブスペシャリティの専門医:日本内分泌学会)**
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。
- ・ **臨床遺伝専門医(サブスペシャリティの専門医:日本人類遺伝学会、日本遺伝カウンセリング学会)**
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。
- ・ **腎臓専門医(サブスペシャリティの専門医:日本腎臓学会)**
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。
- ・ **透析専門医(サブスペシャリティの専門医:日本透析医学会)**
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。
- ・ **小児循環器専門医(サブスペシャリティの専門医:日本小児循環器学会)**
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。
- ・ **こどもの心専門医**
(サブスペシャリティの専門医:日本小児心身医学会、日本小児精神神経学会、日本児童青年期精神医学会、日本思春期青年期精神医学会)
【要件】 小児科専門医取得後、3年以内での取得を目指します。

技能

- ・ **取得可能な技能**
小児・新生児の点滴、採血、骨髄検査、腰椎穿刺、心肺蘇生法、気管内挿管、人工呼吸管理。新生児・未熟児の蘇生、呼吸管理、栄養管理。小児救急医療、乳幼児健診、予防接種、学校保健、発達支援、移行期医療。
- ・ **小児科専門医として**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。小児の総合医としてのスキルおよび心構えの習得。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、早産低出生体重児の呼吸循環管理、癌化学療法、小児救急集中治療、血液浄化療法(腹膜透析、血液透析)、腎生検、分子標的治療薬の使用、24時間脳波検査、心臓カテーテル検査、カテーテル治療、酵素補充療法、SAPを用いたインスリンポンプ管理、遺伝学的検査、遺伝カウンセリングなどの高度な技術を要する手術手技習得を目指す。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修 (2年)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務 終	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群		

5年目で専門医受験資格

・滋賀県医学生修学資金：6年

6年目に専門医試験受験

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修 (2年)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務 終 了	7年目以降		
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務 終 了			
			例：A群	A群	B群	B群				

5年目で専門医受験資格

6年目に専門医試験受験

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	済生会滋賀県病院、済生会守山市民病院、近江草津徳洲会病院、びわこ学園医療福祉センター草津、びわこ学園医療福祉センター野洲
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	国立病院機構紫香楽病院、公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、国立病院機構東近江医療総合センター、日野記念病院、湖東記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院、能登川病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院、長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 小児科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 小児の総合医である小児科医の育成を行い、小児科専門医の取得を目指します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、小児科医、小児の総合医としての技術を身に付け、小児科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、地域の救急医療や新生児集中医療医として活躍する。また発達障害にも関わっていく。
- ・ 地域医療に貢献するため、小児保健、小児救急、新生児医療の経験を多く積むことに重きをおく。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **小児科専門医**
【要件】 基幹施設および連携施設で初期研修修了後3年間の研修を受ける。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・ 滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・ 滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例:A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

皮膚科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）
連携施設	A群	淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 東近江敬愛病院 日野記念病院 彦根市立病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 研修基幹施設及び連携施設での研修により、標準的な皮膚科診療を県民に提供できる知識・技術の獲得を目指します。
- ・ 研修基幹施設、連携施設や大学院などを含む多様な研修プログラムにより、臨床、研究、教育など多彩な分野で活躍できる皮膚科を目指します。

コース到達目標

- ・ 主要な皮膚疾患の診断と標準治療を取得し、皮膚科専門医資格を取得する。
- ・ 皮膚科専門医としてより幅広い皮膚疾患の診断治療を習得し、病院・診療所からの診療依頼に答えられる皮膚科医として地域医療に貢献する。
- ・ 皮膚外科、膠原病、アレルギー、美容皮膚科等、各自の興味に応じた専門領域において、一歩踏み込んだより高度な診療を提供できる医師となる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **皮膚科専門医**
【要件】症例レポート提出、講習会・学術業績単位取得、5年以上の皮膚専門医研修、専門医試験合格
- ・ **日本アレルギー学会専門医**
【要件】基本領域の専門医取得、6年以上の臨床研修、3年以上のアレルギー専門医研修、症例レポート提出、講習会・学術業績単位取得、専門医試験合格
- ・ **臨床遺伝専門医**
【要件】基本領域の専門医取得、3年以上の臨床遺伝専門医研修、症例レポート提出、講習会・学術業績単位取得、専門医試験合格

技能

- ・ 豊富な手術症例を有する期間施設での研修により、皮膚外科医としての技能を習得できる。
- ・ 豊富な悪性腫瘍症例を有する基幹施設での研修により、皮膚悪性腫瘍指導専門医、がん治療認定医などの腫瘍専門医としての技能を習得できる。
- ・ 豊富な膠原病症例を有する基幹施設での研修により、膠原病診療の技術を習得できる。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	淡海医療センター
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター、東近江敬愛病院 日野記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

精神科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	滋賀里病院 瀬田川病院 琵琶湖病院 滋賀県立精神医療センター 湖南病院
	B群	水口病院 滋賀八幡病院 豊郷病院 セフィロト病院 長浜赤十字病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 様々な施設での研修により精神科専門医および精神保健指定医を取得し、地域における精神科医療現場での活躍を目指します。
- ・ その他、学会認定施設での専門性の高い分野の診療を経験することで、睡眠学会専門医、一般病院連携精神医学専門医、老年精神科専門医、子どものこころ専門医の資格や、精神科薬物療法、認知行動療法、電気けいれん療法、刑事精神鑑定といった技能の取得も可能です。

各分野の特徴として以下があります。

- 精神科救急は長浜赤十字病院で特に多く経験できます。
- 瀬田川病院は老年期症例を特に多く経験できます。
- 小児・思春期症例は長浜赤十字病院、滋賀県立精神医療センターにて多く経験できます。
- 医療観察法については滋賀県立精神医療センターにて学ぶことができます。
- 滋賀県立精神医療センターではアルコールなどの物質使用症についても学べます。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、精神科研修を通じて豊富な診療経験を積み、精神科専門医および精神保健指定医の資格を取得します。
- ・ 精神科専門医として県内輪番システムにおける精神科救急医療、総合病院におけるリエゾン精神科医療、精神科病院での地域精神科医療を実践します。
- ・ 地域中核病院の専門医として後進の指導にあたることができる力を身に付けます。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **精神科専門医**
【要件】 3年以上の精神科専門医プログラムを修了していること。
- ・ **精神保健指定医**
【要件】 3年以上の精神科実務経験があり、厚労省が定める症例を経験していること。
- ・ **睡眠学会専門医**
【要件】 日本睡眠学会の認定する研修施設において2年以上の研修を行い、指定された症例のレポートを提出すること。
- ・ **一般病院連携精神医学専門医（精神科以外の診療科との連携を専門とする：いわゆるリエゾン診療）**
【要件】 精神科専門医または精神保健指定医であり、日本総合病院精神医学会の認定する研修施設において3年以上の研修を行うこと。
- ・ **老年精神科専門医**
【要件】 本領域に関連する専門医資格を有し、日本老年精神医学会の認定する研修施設において所定の研修を修了していること。
- ・ **子どものこころ専門医**
【要件】 小児科専門医あるいは精神科専門医を所持していること。子どものこころ専門医研修施設群における3年以上、36単位以上の研修を修了していること。筆頭者として、子どものこころの診療に関する学会発表2回以上、あるいは論文発表1編以上の研究業績があること。
- ・ **精神神経薬理学専門医**
【要件】 日本精神神経学会専門資格を所持していること。継続して3年以上日本臨床精神神経薬理学会又は日本神経精神薬理学会の会員であること。3年以上の研修及び精神神経薬理学に関係した学術活動を行っていること。認定試験に合格すること。

技能

- ・ 精神科面接技法、診断に基づく治療計画の立案、薬物療法、精神療法の基本を身に付けます。
- ・ 電気けいれん療法の施術および施術後の身体管理を実践する。
- ・ 終夜睡眠ポリグラフ検査および反復睡眠潜時検査を実施し、検査結果を踏まえて診断する能力を身に付けます。
- ・ 自殺企図や希死念慮のある精神科救急医療での対応を実践します。
- ・ 地域精神科医療、精神科薬物療法、司法精神医学、老年精神医学、小児思春期精神医学など専門性の高い領域での技能取得を目指します。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

精神科は脳を科学的に扱うと共に”こころ”を診療の対象とする診療科です。科学的思考を身に着けることで論理的な治療を実践することができるようになると共に、論理的ではない”こころ”ありようを知って、どう向き合い対処して行くのかに関しても学ぶ必要があります。本プログラムではこうした多面的な精神科診療を身に着けることができるように計画されています。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀里病院 瀬田川病院 琵琶湖病院
	湖南圏域	滋賀県立精神医療センター 湖南病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	水口病院
	東近江圏域	滋賀八幡病院
	湖東圏域	豊郷病院
	湖北圏域	セフィロト病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

消化器外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・５９６床）				
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院		淡海医療センター		
	B群	公立甲賀病院 豊郷病院	甲南病院 長浜赤十字病院	国立病院機構東近江総合医療センター	日野記念病院	東近江市立能登川病院

専門研修基幹施設		大津赤十字病院（大津市・672床）				
連携施設	A群	滋賀県立総合病院				
	B群	公立甲賀病院	彦根市立病院	市立長浜病院	長浜赤十字病院	高島市民病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 消化器外科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、外科専門医、消化器外科専門医の取得をめざし、消化器分野での活躍を目指します。

コース到達目標

- ・ 専門プログラムの県内医療機関をローテートすることによる外科専門医取得
- ・ サブスペシャルティ領域として消化器外科専門医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **外科専門医**
【要件】 専門研修プログラム修了・論文および研究発表、外科専門医試験合格（最短卒後6年目での取得が可能）
- ・ **消化器外科専門医**
【要件】 指定修練施設で修練カリキュラム終了・論文および研究発表、消化器外科専門医試験合格（最短卒後7年目での取得が可能）

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
基幹施設・連携施設での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能、周術期管理、外科基本手技や基本的な外科手術技能の取得を目指します。
- ・ **高度専門的診療技術**
基幹施設での勤務を経験し、内視鏡外科手術手技などの技能取得を目指します。

キャリアパス例

・ 滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間（3～5年）				地域医療実践期間			
	臨床研修（2年間）		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・ 滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間（3～5年）				地域医療実践期間			
	臨床研修（2年間）		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院、甲南病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター、 日野記念病院、東近江市立能登川病院
	湖東圏域	豊郷病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 消化器外科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 消化器外科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、外科専門医、消化器外科専門医の取得をめざし、消化器外科分野での活躍を目指します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートすることによる外科専門医取得
- ・ サブスペシャリティ領域として消化器外科専門医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **外科専門医**
【要件】 専門研修プログラム修了・論文および研究発表、外科専門医試験合格
(最短卒後6年目での取得が可能)
- ・ **消化器外科専門医**
【要件】 指定修練施設で修練カリキュラム修了・論文および研究発表、消化器外科専門医試験合格
(最短卒後7年目での取得が可能)

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務 例：A群 A群 B群 A群 B群 B群 B群						義務終了	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務 例：A群 A群 B群 B群				義務終了			

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等は、その時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

乳腺外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院
	B群	国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 （大津市・672床）
連携施設	A群	滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院 高島市民病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 乳腺・小児・一般外科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、外科専門医、外科専門医、乳腺認定医を取得し、乳腺外科分野での活躍を目指します。

コース到達目標

- ・ 県内各基幹施設専門研修プログラムの連携県内医療機関をローテートすることによる外科専門医取得
- ・ サブスペシャリティ領域として乳腺認定医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **外科専門医**
【要件】 各基幹施設専門研修プログラム修了、論文および研究発表、外科専門医試験合格（最短卒後6年目での取得が可能）
- ・ **乳腺認定医**
【要件】 認定施設・関連施設で修練カリキュラム修了、論文および研究発表（最短卒後5年目での取得が可能）

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
県内基幹施設・連携施設での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能、周術期管理、外科基本手技や基本的な外科手術技能の取得を目指します。
- ・ **高度専門的診療技術**
県内基幹施設での勤務を経験し、遺伝子診断を含めた乳腺疾患治療などの技能取得を目指します。

キャリアパス例

・ 滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間				
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・ 滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間（3～5年）				地域医療実践期間			
	臨床研修（2年間）		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目		7年目以降		
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 乳腺外科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・乳腺一般外科の視点から幅広い領域の診療能力を研鑽し、外科専門医、乳腺認定医の取得をめざし、乳腺外科分野での活躍を目指します。

コース到達目標

- ・県内医療機関をローテートすることによる外科専門医取得
- ・サブスペシャルティ領域として乳腺認定医取得

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **外科専門医**
【要件】 各基幹施設専門研修プログラム修了・論文および研究発表、外科専門医試験合格（最短卒後6年目での取得が可能）
- ・ **乳腺認定医**
【要件】 認定施設/関連施設で修練カリキュラム修了・論文および研究発表（最短卒後5年目での取得が可能）

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間				
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間 臨床研修(2年間)		専門研修期間(3～5年) 基本領域の専門医資格の取得				地域医療実践期間 サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
県内従事								
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間（妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等）の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

心臓血管外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 大津市民病院 淡海医療センター 滋賀県立総合病院
	B群	近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院 市立長浜病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 外科専門医の取得とともに、サブスペシャリティとして心臓血管外科専門医を取得する。
- ・ 本県に不足している外科、心臓血管外科分野での活躍を目指す。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、外科専門医資格を取得する。
- ・ サブスペシャル領域として、心臓血管外科専門医を取得する。
- ・ 地域医療に貢献するため、生活指導まで視野に入れた健康管理・予防医学と日常診療を実践する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **外科専門医**
【要件】日本外科学会認定の外科専門研修プログラムに沿って研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **心臓血管外科専門医**
【要件】3年以上にわたる心臓血管外科専門研修を経て、試験に合格すること(外科専門研修と平行研修可)。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
県内基幹・関連施設での勤務を経験し、心臓血管外科領域の手術技能取得を目指します。本プログラムは心臓血管外科専門医として必要な基本的技能・態度を身につけることを目的としています。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間		
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間		
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

専門医資格取得とともに、心臓血管外科領域の様々な技能資格も取得可能です。

例) 下肢静脈瘤血管内治療実施医、ステントグラフト内挿術実施医など

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 大津市民病院
	湖南圏域	淡海医療センター 滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

呼吸器外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）
連携施設	A群	淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 （大津市・672床）
連携施設	A群	滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ プログラムの履修により、外科専門医および呼吸器外科専門医の取得を目指し、肺癌をはじめとする胸部疾患全般(心臓血管・食道は除く)に対する外科治療の分野での活躍を目指します。
- ・ その他、気管支鏡検査・処置を経験することで、気管支鏡専門医資格の取得も可能です。

コース到達目標

- ・ プログラム修了時には外科専門医、呼吸器外科専門医および気管支鏡専門医資格を習得する。
- ・ 胸部疾患全般、主に肺癌に対する治療方針が提案でき、実際の外科治療を行うことが出来る。
- ・ 気管支鏡検査による検査の実施および気道内病変に対する処置が出来る。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **外科専門医**
【要件】日本外科学会会員、指定施設、または関連施設において通算5年(最短)の修練実施計画を修了、認定医試験に合格
- ・ **呼吸器外科専門医**
【要件】外科専門医、日本呼吸器外科学会および日本胸部外科学会会員、卒後修練期間7年以上(認定修練施設において3年以上の修練期間)、指定された業績を有する、専門医試験に合格
- ・ **気管支鏡専門医**
【要件】日本呼吸器内視鏡学会会員(5年以上)、指定の診療実績および業績を有する、専門医試験に合格

技能

- ・ **外科(呼吸器外科)手術手技**
研修医療機関で外科治療の勤務を経験し、外科(特に呼吸器外科)手術手技の技術取得を目指す。
- ・ **気管支鏡検査・処置**
研修医療機関で気管支鏡検査・処置の勤務を経験し、同技術取得を目指す。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

特記事項なし

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	淡海医療センター
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 呼吸器外科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・プログラムの履修により、外科専門医および呼吸器外科専門医の取得を目指し、肺癌をはじめとする胸部疾患全般(心臓血管・食道は除く)に対する外科治療の分野での活躍を目指します。
- ・その他、気管支鏡検査・処置を経験することで、気管支鏡専門医資格の取得も可能です。

コース到達目標

- ・プログラム修了時には外科専門医、呼吸器外科専門医において気管支鏡専門医資格を取得。
- ・胸部疾患全般、主に肺癌に対する治療方針が提案でき、実際の外科治療を行うことが出来る。
- ・気管支鏡検査による検査の実施および気道内病変に対する処置。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **外科専門医**
【要件】専門研修プログラム修了・論文および研究発表、外科専門医試験合格
(最短卒後6年目での取得が可能)
- ・ **呼吸器外科専門医**
【要件】外科専門医、日本呼吸器外科学会および日本胸部外科学会会員、卒後修練期間7年以上(認定修練施設において3年以上の修練期間)、指定された業績を有する、専門医試験に合格
- ・ **気管支鏡専門医(日本呼吸器内視鏡学会)**
【要件】日本呼吸器内視鏡学会会員(5年以上)、指定の診療実績および業績を有する専門医試験に合格

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生生学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

整形外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院

専門研修基幹施設		大津赤十字病院 （大津市・672床）
連携施設	A群	滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院 高島市民病院

医師キャリア形成プログラム 滋賀医科大学医学部附属病院 整形外科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 全身の運動器疾患を専門的に研修していきます。外傷から慢性疾患と幅広い領域があり、さらに頸椎や四肢の関節、手足、骨軟部腫瘍など豊富なサブスペシャリティが存在し、そのすべてに対応した研修を行うことができます。
- ・ 外傷的な手技はもちろんのこと、骨粗鬆症や関節リウマチなど内科的治療が中心の疾患も幅広く研修できます。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートしながら、整形外科疾患に対する診断・治療に必要な知識・基本手技を習得する。
- ・ 地域医療に根ざした幅広い知識と技術を習得し、整形外科専門医資格を取得して活躍する。
- ・ 整形外科専門医取得後は、(種々の)サブスペシャリティ資格を目指してより専門的な医療技術を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **整形外科専門医**
【要件】 初期研修修了後、整形外科研修プログラム(3年9カ月間)を修了していること
- ・ **日本整形外科学会認定リウマチ医・認定脊椎髄病医・認定運動器リハビリテーション医**
【要件】 整形外科専門医取得後、所定の教育研修講演を12単位取得していること
- ・ **日本リウマチ学会専門医**
【要件】 基本領域の専門医資格を取得後、3年間継続して当該学会に所属、学会認定施設において研修カリキュラムに従い通算3年以上のリウマチ学の臨床研修を行い、30単位以上取得する。
- ・ **日本リハビリテーション医学会専門医**
【要件】 リハビリテーション研修プログラム(3年)を終了していること
- ・ **日本手外科学会専門医**
【要件】 整形外科専門医取得後、通算5年以上の手外科に関する研修期間を有すること。そのうち通算3年以上は日本手外科学会認定研修施設での研修が必要。他、当該学会の規定の業績を要する。
- ・ **脊椎脊髄病指導医**
【要件】 整形外科専門医、認定脊椎脊髄病医取得後、執刀医または第一助手として担当した手術症例の数が300例以上であること。他、当該学会の規定に従って、その要件をクリアできれば、取得できる。

技能

- ・ 内視鏡手技(各関節)
- ・ 人工関節手技(各関節)
- ・ 脊椎手術手技(内視鏡および人工椎間板挿入を含む)
- ・ マイクロサージャリー(顕微鏡下血管吻合、神経縫合)の特殊手技を習得する。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間		
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間		
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務					義務終了		
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了	
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、大津赤十字病院、 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター、滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 （医学生修学資金：6年は 2年間以上）	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、 国立病院機構東近江総合医療センター、湖東記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院、 長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 整形外科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・全身の運動器疾患を専門的に研修していきます。外傷から慢性疾患と幅広い領域があり、さらに脊椎や四肢の関節、手足、骨軟部腫瘍など豊富なサブスペシャリティが存在し、そのすべてに対応した研修を行うことができます。
- ・外科的手技はもちろんのこと、骨粗鬆症や関節リウマチなど内科的治療が中心の疾患も幅広く研修できます。

コース到達目標

- ・県内医療機関をローテートしながら、整形外科疾患に対する診断・治療に必要な知識・基本手技を習得する。
- ・地域医療に根ざした幅広い知識と技術を習得し、整形外科専門医資格を取得して活躍する。
- ・整形外科専門医取得後は、(種々の)サブスペシャリティ資格を目指してより専門的な医療技術を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・**整形外科専門医**
【要件】初期研修修了後、整形外科研修プログラム(3年9か月間)を修了していること
- ・**日本リウマチ学会専門医**
【要件】基本領域の専門医資格を取得後、3年間継続して当該学会に所属、学会認定施設において研修カリキュラムに従い通算3年以上のリウマチ学の臨床研修を行い、30単位以上取得する。

技能

- ・**基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

産婦人科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 淡海医療センター 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 長浜赤十字病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 （大津市・672床）
連携施設	A群	淡海医療センター 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。

コース到達目標

- ・ 産婦人科の周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性医学の4領域にわたる一般的な診療技術を身につけ、標準的な医療を実践する能力を磨き、プロフェッショナルとして県民の健康に資することのできる医師を育成します。
- ・ 産婦人科専門医を取得し、その上で、上記4つをはじめとするサブスペシャリティ領域の専門医獲得を目指します。
- ・ 研究の機会を設け、リサーチマインドを育てます。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **産婦人科専門医**
【要件】 基幹施設(2年以内)および連携施設で初期研修修了後3年間の研修を受ける
- ・ **周産期(母体・胎児)専門医**
【要件】 産婦人科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ **婦人科腫瘍専門医**
【要件】 産婦人科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ **生殖医療専門医**
【要件】 産婦人科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ **女性医学専門医**
【要件】 産婦人科専門医取得後3年間の専門研修を受ける

技能

- ・ 周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性医学の診療に必要な、診察法、検査法、治療法全般に関わる技能を習得します。
(例: 超音波診断法、腹腔鏡・子宮鏡などの内視鏡検査、吸引分娩・帝王切開分娩手技、産婦人科領域の経腔的・経腹的・経内視鏡的手術手技など)

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金: 9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3~5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例: A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金: 6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3~5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例: A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、 大津赤十字病院
	湖南圏域	淡海医療センター、滋賀県立総合病院、 済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 （医学生修学資金：6年は 2年間以上）	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 大津赤十字病院 産婦人科 コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 患者、同僚、他科医師、看護スタッフと良好な関係を築くことのできるバランスのとれた医療人の育成をめざします。

コース到達目標

- ・ 産婦人科の周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性医学の4領域にわたる一般的な診療技術を身につけ、標準的な医療を実践する能力を磨き、プロフェッショナルとして県民の健康に資することのできる医師を育成します。
- ・ 研究の機会を設け、リサーチマインドを育てます。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 産婦人科専門医

【要件】 基幹施設(2年以内)および連携施設で初期研修修了後3年間の研修を受ける。

技能

・ 基本的診療技術・知識・態度

大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。
早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・ 滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間				
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・ 滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例：A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	淡海医療センター 滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

眼科	滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧
-----------	---------------------------------

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院　　淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院　　近江八幡市立総合医療センター　　国立病院機構東近江総合医療センター　　彦根市立病院　　豊郷病院

医師キャリア形成プログラム 滋賀医科大学医学部附属病院 眼科コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 一般眼科に精通し、専門性の高い眼科診療にも対応できる眼科医の育成を行い、眼科専門医の取得を目指します。
- ・ 大学院進学による医学博士の取得、海外留学も可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、眼科専門医が習得すべきほぼ全ての手術を経験し、眼科専門医資格を取得します。
- ・ 未熟児から高齢者に至る様々な眼科疾患に対応できる必要かつ十分な技術を身につけた眼科専門医として活躍します。
- ・ 地域医療に貢献するため、手術手技の習得、緊急症例の経験を多く積むことを目指します。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・眼科専門医

【要件】 初期臨床研修修了後、日本眼科学会に入会し4年間の眼科専門研修プログラムを修了することにより、眼科専門医認定試験を受験することができます。

技能

- ・ 大学病院で眼科医としての基本的な検査、診断技術、処置、手術手技を習得します。特に処置、手術手技に関しては早期の段階からマンツーマンで指導し、白内障手術、斜視手術をはじめ様々な手術を段階的に執刀します。
- ・ 地域の中核病院において、一般眼科診療に対する診断、治療の経験を積み、多くの手術を経験します。
- ・ 大学病院でサブスペシャリティ領域の専門外来を行い、より高度な手術手技を経験するとともに臨床研究も行います。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了	
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院 豊郷病院
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

耳鼻咽喉科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江医療センター 日野記念病院 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院

医師キャリア形成プログラム 滋賀医科大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科コース

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科は、中心となる耳科、鼻科、咽喉科以外に、めまい・平衡、顔面神経、アレルギー、嗅覚・味覚、音声・言語、嚥下、気管・食道、頭頸部腫瘍、感染症、顔面外傷など、豊富なサブスペシャリティが存在し、そのすべてに対応した研修を行うことができます。
- ・ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の局所処置と耳鼻咽喉・頭頸部の基本的手術手技を学ぶことができます。
- ・ 外科的手技だけでなく、難聴、めまい、アレルギー、感染症など内科的治療が中心の疾患も幅広く研修できます。

コース到達目標

- ・ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域疾患に対する診断・治療に必要な知識を身に付け、必要な基本手技を習得します。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

耳鼻咽喉科専門医(日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会)

【要件】 初期臨床研修修了後、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会に入会して4年で専門医取得のための試験を受けることができます。

気管食道科専門医(日本気管食道科学会)

【要件】 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の専門医で日本気管食道科学会に5年以上所属し、所定の研修を受けること。

頭頸部癌専門医(日本頭頸部外科学会)

【要件】 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の専門医で日本頭頸部外科学会に5年以上所属し、所定の研修を受けること。

アレルギー専門医(日本アレルギー学会)

【要件】 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の専門医で日本アレルギー学会に5年以上所属し、所定の研修を受けること。

がん治療認定医(日本がん治療認定医機構)

【要件】 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の専門医でがん治療専門医機構の定める研修、講習、試験を受けること。

めまい相談医(日本めまい平衡医学会)

【要件】 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の専門医で日本めまい平衡医学会に3年以上所属し、所定の講習、試験を受けること。

補聴器相談医(日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会)

【要件】 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の専門医で所定のカリキュラムを履修すること。

技能

- ・ 大学病院で耳鼻咽喉科・頭頸部外科医としての基本的臨床能力および医療人としての基本的姿勢を身につけます。
- ・ 地域中核病院で得た実地経験をもとにより高度な技能を身に付けます。
- ・ 地域の中核病院において、耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域のプライマリー疾患に対する診断および治療の実地経験を積みます。また、様々な疾患や救急対応を身につけます。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金:9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3~5年)						地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得						サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金:6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3~5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上B群病院に勤務				義務終了	
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。

※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター
B群 ※4年間以上勤務必要 (6年コースは2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

泌尿器科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 市立大津市民病院 淡海医療センター 済生会滋賀県病院 市立野洲病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院 彦根市立病院 豊郷病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院 高島市民病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 幅広い知識、確かな技能、高い倫理性をもつ泌尿器科医を目指します。
- ・ 多くの症例を経験することで、泌尿器科専門医資格やサブスペシャリティの資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ おもな泌尿器科疾患(良性および悪性疾患)の診断と標準治療につき習熟すること。
- ・ 尿路内視鏡など泌尿器科的検査および基本的な手術手技を習得すること。
- ・ 確固たる倫理観を持ち、患者に寄り添う医療の実践を身につけること。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **日本泌尿器科学会専門医**
【要件】 基幹施設および連携施設で初期研修修了後4年間の研修を修了すること。
- ・ **日本小児泌尿器科学会専門医**
【要件】 5年以上日本小児泌尿器科学会会員であること。
- ・ **日本排尿機能学会専門医**
【要件】 5年以上、下部尿路機能障害に対する臨床経験を有し、日本排尿機能学会会員であること。
- ・ **日本透析医学会専門医**
【要件】 日本泌尿器科学会専門医で日本透析医学会学会の会員歴が3年以上であること。
- ・ **日本泌尿器科学会・日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医**
【要件】 日本泌尿器科学会専門医取得後、2年以上、泌尿器腹腔鏡手術の修練を行っていること。

技能

- ・ 大学病院では泌尿器科医としての基本的臨床能力及び「医療人としての基本的姿勢を身につけることを目指します
- ・ 地域中核病院では地域の医療ニーズに応じた、より実践的な技能を身につけることを目指します。
- ・ 泌尿器科専門医として備えておくべき泌尿器科的検査・処置を学びます。
- ・ 泌尿器科専門医取得後は多彩なサブスペシャリティ領域(ロボット手術を含む腹腔鏡手術、小児泌尿器科、女性泌尿器科、排尿障害、男性不妊症・性機能障害、腎移植医療、泌尿器がん領域等)を追究することが可能です。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間		
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間		
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

滋賀医科大学泌尿器科を中心とする本キャリア形成プログラム構成施設では、大学病院はもちろん、すべての基幹病院で優秀な指導医が在籍しております。近年普及の著しい手術支援ロボットもA群地域のみならず、B群地域にも複数配置されており、研修内容の地域差はほとんどありません。ぜひ、本プログラム泌尿器科コースをお選びください。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター 済生会滋賀県病院 市立野洲病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院 豊郷病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

脳神経外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）				
連携施設	A群	大津市民病院	済生会滋賀県病院			
	B群	公立甲賀病院	近江八幡市立総合医療センター	湖東記念病院	長浜赤十字病院	高島市民病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 卒後4年間の研修により神経系総合医としての知識と技術を習得し、脳神経外科専門医の取得を目指します。
- ・ 脳神経血管内専門医や神経内視鏡技術認定医など、サブスペシャリティに関する資格取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 脳神経外科専門資格を取得した上で、更に希望のサブスペシャリティ分野についてより深く学んで頂きます。
- ・ 一般的な脳神経外科診療のみでなく、救急対応やリハビリテーション領域についても研修します。
- ・ 診断・治療方針決定・治療遂行まで行える、自立した脳神経外科専門医として、地域医療での活躍を目指します。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **脳神経外科専門医**
【要件】 卒後臨床研修2年の後、研修プログラムで通算4年以上所定の研修が必要です。この間少なくとも3年以上脳神経外科臨床に専従し、卒後・カリキュラム委員会が定める脳神経外科疾患の管理・手術経験の目標を満たすことが必須です。卒後・カリキュラム委員会が資格審査します。
- ・ **脳神経血管内治療専門医**
【要件】 脳神経外科専門医で、期間中に研修指定施設(滋賀医大)で1年間の研修が必要です。会員歴4年、血管撮影200例、血管内治療症例経験100例、うち術者20例。
- ・ **神経内視鏡技術認定医**
【要件】 脳神経外科学会専門医であり、指導医のもとで20例以上(うち術者として10例以上)経験、講習会の受講。
- ・ **脳卒中の外科技術認定医**
【要件】 脳神経外科学会専門医であり、会員歴3年、教育セミナー・講習会の受講、指導医のもとで30例の顕微鏡手術の執刀。
- ・ **小児脳神経外科認定医**
【要件】 脳神経外科学会専門医であり、学術単位(小児神経外科論文や学会発表) 手術経験(15歳以下を10例)臨床経験(20例)
- ・ **脊髄外科認定医**
【要件】 脳神経外科学会専門医であり、会員歴3年、指定訓練施設(京都岡本記念病院)で1年間の研修、100例の手術経験、学会発表、論文発表、セミナーの受講。
- ・ **内分泌代謝科(脳神経外科)専門医**
【要件】 脳神経外科専門医で日本内分泌学会の会員であること。内分泌代謝疾患の臨床に関する学会発表、または論文発表が5編以上あり、少なくとも1編は筆頭者であること。
- ・ **日本がん治療認定医機構認定医**
【要件】 脳神経外科学会専門医であり、緩和ケア研修会、認定研修施設(滋賀医大)で2年間の研修、20例の治療経験、学会発表2件、論文発表1件、セミナーの受講。

技能

- ・ 神経学的診察法・診断法の習得、画像診断法、病理診断法の習得
- ・ 神経内科学、神経放射線学、神経解剖学、神経病理学、神経生理学、神経薬理学などの幅広い基礎知識の習得
- ・ 手術適応についての知識習得と術前・術後管理の習得と実践
- ・ ベッドサイド検査(腰椎穿刺・スパイナルドレナージなど)の習得と実践
- ・ 脳・脊髄血管撮影、脊髄造影の習得、実践
- ・ 穿頭術、水頭症に対するシャント手術、減圧開頭術、頭蓋形成術などの手技の習得・実践
- ・ 脳神経外科における救急疾患への対応(検査、診断、治療)
- ・ 基本的開頭術手技、定位脳手術などの習得、実践
- ・ 基本顕微鏡手術手技の習得・実践
- ・ 脊椎脊髄手術、小児奇形手術、血管内治療の基本手技の習得
- ・ 脳深部、頭蓋底顕微鏡手術手技の習得、実践
- ・ 脊椎脊髄、小児奇形、血管内治療、内視鏡治療などの実践

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						10年目以降	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群		

滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了
			例:A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等は、その時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
 ※上記研修パターンは基本的なものですが、**大学院進学や国内・国外留学など、個々の希望に応じて多様なプログラムを**

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院・大津市民病院
	湖南圏域	済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター・湖東記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

放射線科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	大津市民病院 近江草津徳洲会病院 淡海医療センター 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 市立長浜病院 長浜赤十字病院 高島市民病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 画像診断、Interventional radiology (IVR)、放射線治療の放射線科三大領域を偏りなく学び、経験することにより放射線科専門医の取得をめざし、さらに総合画像診断(IVRを含む)または放射線治療の分野に集中的に従事したうえで放射線診断専門医または放射線治療専門医の取得をめざします。
- ・ その他、核医学専門医、放射線カテーテル治療専門医、検診マンモグラフィ読影認定医といった資格もそれぞれ必要な研修と試験を経て取得することが可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、画像診断、IVR、放射線治療の基本的な技術および知識を身に付け放射線科専門医を取得し、さらに研鑽を積んだ上で放射線診断専門医もしくは放射線治療専門医資格を取得する。
- ・ 病院の中央部門で総合画像診断医(IVRを含む)として活躍する。
- ・ 一般診療用の画像のみならず検診の画像診断にも積極的に関与し疾病の早期発見に努めることで地域医療に貢献する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **放射線専門医**
【要件】3年間の放射線科専門研修プログラム修了のうえ放射線科専門医試験に合格
- ・ **放射線診断専門医**
【要件】放射線科専門医取得後さらに診断専門医研修カリキュラムに基づく研修を2年以上修めたうえ診断専門医試験に合格
- ・ **放射線治療専門医**
【要件】放射線科専門医取得後さらに治療専門医研修カリキュラムに基づく研修を2年以上修めたうえ治療専門医試験に合格
- ・ **核医学専門医**
【要件】6年以上の臨床経験と日本核医学会専門医制度研修カリキュラムに基づく研修を5年以上修めたうえ核医学専門医試験に合格
- ・ **放射線カテーテル治療専門医**
【要件】修練施設での2年以上の研修、学会参加、学術発表/学術論文などIVR学会の定める条件に加えて専門医試験に合格
- ・ **検診マンモグラフィ読影認定医**
【要件】所定のマンモグラフィ講習会に参加のうえ読影試験に合格

技能

単純エックス線写真、マンモグラフィ、消化管造影検査、コンピュータ断層画像(CT)、核磁気共鳴画像(MRI)、超音波断層画像(US)、核医学検査の実施と読影、IVRや放射線治療の計画と実施ならびに合併症のケア、放射線被ばくを伴う検査の適切な適応判断と放射線防護措置の実施および指導

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、大津市民病院
	湖南圏域	近江草津徳洲会病院、淡海医療センター、 滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡総合医療センター、 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院、長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

麻酔科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）			
連携施設	A群	市立大津市民病院 済生会滋賀県病院	地域医療機能推進機構滋賀病院 滋賀県立総合病院	近江草津徳洲会病院	淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院 市立長浜病院	国立病院機構東近江総合医療センター 長浜赤十字病院 高島市民病院	湖東記念病院	日野記念病院 彦根市立病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 様々な周術期管理研修により麻酔科専門医の取得をめざし手術麻酔や集中治療といった分野での活動を目指します。
- ・ その他、集中治療や疼痛管理を経験することで、集中治療専門医資格やペインクリニックといった技能の取得も可能です。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし安全な周術期医療を提供できる能力を身につけ、麻酔科専門医資格の取得を目指します。
- ・ 専門医として、麻酔管理および術前・術後の維持・管理を施行し、また手術室運営や医療安全管理者として活躍できるようにします。
- ・ 地域医療に貢献するため、様々な診療科の麻酔症例の経験を多く積み、円滑に手術ができるよう対応力を身に付けるようにします。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **麻酔科専門医**
【要件】 専門研修施設で4年間の研修が必要
- ・ **集中治療専門医**
【要件】 指定する学会の専門医資格を有すること、日本集中治療医学会の認定する集中治療専門医研修施設において1年以上の勤務歴があること、勤務歴のうち連続して12週間以上の専従歴があること。
- ・ **ペインクリニック専門医**
【要件】 学会指定研修施設において5年以上の研修を行うこと、日本専門医制評価・認定機構基本領域の資格を有し、その期間中またはその後に学会指定研修施設で1年以上の研修を行うこと

技能

- ・ **麻酔科専門医取得への対応**
一般的な麻酔管理に加え小児、帝王切開、心臓血管手術、胸部外科手術、脳神経外科手術麻酔の技能取得を目指します。
手術麻酔、集中治療、ペインクリニックの臨床経験を積み、麻酔科専門医に必要な技能取得を目指します。
- ・ **気道困難への対応**
様々な状況における軌道困難を経験し、気道困難に対応する技能取得を目指します。
救命救急において最も重要な呼吸管理の基本的および専門的な技能を学びます。
- ・ **エコーガイド下血管穿刺**
エコーガイド下に中心静脈カテーテル挿入の技能取得を目指します。
高度な技術を要する血管穿刺を超音波機器を用いて安全に施行する技能を学びます。
- ・ **日本心臓血管麻酔学会の術中経食道エコー認定試験(JB-POT)**
心臓血管麻酔を経験し、術中・術後の心臓モニタリングの技能取得を目指します。
JB-POTは日本における経食道エコーを用いた心機能評価のための資格でありその技能を学びます。
- ・ **神経ブロック**
術中・術後疼痛管理、慢性疼痛などに対し、神経ブロックの技能取得を目指します。
様々な痛みの治療に対応するために安全に施行する技能を学びます。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、市立大津市民病院、 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	近江草津徳洲会病院、淡海医療センター、 滋賀県立総合病院、済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター、 日野記念病院、湖東記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院、長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

病理 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	市立大津市民病院　地域医療機能推進機構滋賀病院　淡海医療センター　済生会滋賀県病院　滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院　近江八幡市立総合医療センター　国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院　彦根市立病院　長浜赤十字病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的な臨床技師を身に着けた病理医を育成します。
- ・ Common diseaseから稀少例まで病理診断能力を身につけることを目指します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、病理専門医資格を取得する。
- ・ 細胞診専門医資格を取得する。
- ・ 希望と適正により、学位の取得を目指し、研究もできる病理医となる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **病理専門医**
【要件】研修期間内に所定数の病理解剖件数、病理組織診断、病理細胞診断を実施する。
- ・ **細胞診専門医**
【要件】病理専門医取得後、受験可能になる。
- ・ **分子病理専門医**
【要件】病理専門医取得後、受験可能になる。

技能

- ・ 病理解剖、病理組織診断、病理細胞診断、がんゲノム検査。
- ・ 大学の社会医学講座(法医学部内)と協力し、異状死体の死因を究明する。

キャリアパス例

・ 滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・ 滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院、市立大津市民病院、 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター、滋賀県立総合病院、 済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター、 国立病院機構東近江総合医療センター、日野記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

救急科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 （大津市・596床）
連携施設	A群	済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 （大津市・672床）
連携施設	A群	
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 救急ERでの初期診療から一般病棟/重症症例集中治療室での管理、さらにcommon diseaseを初期診療・入院・退院まで一貫した診断・治療のできる専門医を育成します。
- ・ 集中治療専門医や臨床研究から基礎研究/大学院/留学へキャリアアップできるプログラム、救急医療の次期リーダーを育成します。

コース到達目標

- ・ 滋賀県内外の都市型および地域医療型である多彩な医療機関をローテートしながら、一次から三次救急医療、病院前救急医療、災害医療に対応する知識と技能を習得する。
- ・ 都市型/地域医療型医療機関で救急ERや急変患者に対応するcommanderとしてチーム医療のリーダーとしての基本を習得する。
- ・ 病診・病病連携を行う知識、技能および行動計画を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **救急科専門医**
【要件】3年以上の専従(+兼務)、診断・処置などの各項目を達成する必要がある。
 - ・ **救急科指導医**
【要件】救急科専門医を取得しており、指導医指定施設またはこれに準じる診療施設に通算10年以上勤務し、救急診療に従事した者であること。あるいは、救急科専門医を取得しており、救急医学に関連する学会の専門医等の資格を取得後、指導医指定施設またはこれに準じる診療施設で救急診療に通算7年以上従事した者であること。
- (サブスペシャリティ領域である)
- ・ **集中治療専門医**
【要件】集中治療専門医研修施設において1年以上の勤務歴があり、かつ連続して12週間以上専従歴があること。
 - ・ **脳卒中学会専門医**
【要件】初期臨床研修終了後4年以上の臨床経験を有し、必要な外傷診療を行い、必要な経験と学識技術とを修得していると認められること。
 - ・ **アフェリシス学会認定血漿交換療法専門医**
【要件】学会認定施設に於いて学会認定専門医研修計画に従い5年以上アフェリシスの診療研究のための知識と技能を研修している、ないしは、同等の研修を行ったと認められること。

技能

- ・ 一次から三次救急医療の診断/治療を習得できる。
- ・ 病院前救急医療の知識と体験ができる。
- ・ 災害医療の知識を習得できる。
- ・ 重症病態への技術(胸腔穿刺、中心静脈穿刺等)が取得できる。
- ・ 重症管理の基本(急性血液浄化、ECMO等)を習得できる。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等は、その時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 救急ERでの初期診療から一般病棟/重症症例集中治療室での管理、さらにcommon diseaseを初期診療・入院・退院まで一貫した診断・治療のできる専門医を育成します。

コース到達目標

- ・ 滋賀県内外の都市型および地域医療型である多彩な医療機関をローテーションしながら、一次から三次救急医療、病院前救急医療、災害医療に対応する知識と技能を習得する。
- ・ 都市型/地域医療型医療機関で救急ERや急変患者に対応するcommanderとしてチーム医療のリーダーとしての基本を習得する。
- ・ 病診・病病連携を行う知識、技能および行動計画を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **救急科専門医**
【要件】3年以上の専従(+兼務)、診断・処置などの各項目を達成する必要がある。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間				義務終了	10年目以降
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目		
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

形成外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 大津赤十字病院 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 湖東記念病院 長浜赤十字病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 一般形成外科に精通し、専門性の高い形成外科診療にも対応できる形成外科医の育成を行い、形成外科専門医の取得を目指します。
- ・ 大学院進学による医学博士の取得が可能です。

コース到達目標

- ・ 形成外科基本手技の習得
- ・ 自ら治療計画を立て、技量に応じた執刀を行う。
- ・ 形成外科専門医の習得に続き、サブスペシャリティ専門医の習得にスムーズに移行できる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **形成外科専門医**
【要件】4年間の専門研修プログラム修了のうえ形成外科専門医試験に合格。

技能

- ・ **基本的診療技術、知識、態度。**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、マイクロサージャリーやクラニオフェイシャルサージャリーなどの高度な技術を要する手術手技習得を目指す。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)					地域医療実践期間				
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得					サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間				
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等は、その時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※医師養成奨学金：9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	
	湖東圏域	湖東記念病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

リハビリテーション科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・596床）
連携施設	A群	滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 ヴォーリズ記念病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 運動器疾患、心臓リハビリテーション、脳血管障害など多岐にわたるリハビリテーション分野を基幹施設・関連施設を通じて習得し、リハビリテーション専門医、指導医を目指します。
- ・ リハビリテーション専門医・指導医として後進の育成にも従事します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートしながら、リハビリテーション医学として診断・治療に必要な知識・基本手技を習得する。
- ・ リハビリテーション専門医・指導医として地域医療に根ざした幅広い知識と技術を習得し、活躍する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **リハビリテーション専門医(日本リハビリテーション医学会)**
【要件】 ①医師免許取得5年以上及び学会加入後3年以上を経過していること
 ②学会の定めた専門医制度卒後研修カリキュラムに基づき、本学会が認定する研修施設において3年以上の研修を行ったものであること
 ③本医学会年次学術集会上における主演者の学会抄録2篇を有すること
 ④自らリハビリテーション医療を担当した30症例の症例報告を提出すること
 ⑤自らリハビリテーション医療を担当した100症例のリストを提出すること
- ・ **リハビリテーション指導医(日本リハビリテーション医学会)**
【要件】 リハビリテーション専門医取得後、以下の要件を満たす。
 ①3年間の診療実績
 ②リハビリテーションに関する筆頭著書論文1篇以上、本医学会年次学術集会、秋季学術集会、地方会またはリハビリテーションに関係する国際学会で2回以上発表していること。そのうち1回以上は本医学会年次学術集会もしくは秋季学術集会であること。また1回以上は主演者であること。
 ③本医学会指導医講習会の1回以上の受講。

技能

- ・ 運動器および心臓リハビリプログラムの計画と評価
- ・ 脳卒中のリハビリテーションプログラムの計画と評価
- ・ 嚥下の評価、言語機能評価

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例：A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等は、その時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	ヴォーリズ記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

総合診療 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学病院（大津市・596床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 大津赤十字志賀病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	B群	公立甲賀病院 弓削メディカルクリニック 国立病院機構東近江総合医療センター 長浜赤十字病院 浅井東診療所 長浜市立湖北病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		JCHO（地域医療機能推進機構）滋賀病院（大津市・325床）
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立野洲病院
	B群	弓削メディカルクリニック 浅井東診療所
専門研修基幹施設		高島市民病院（竜王町・210床）
連携施設	A群	大津赤十字病院
	B群	朽木診療所
専門研修基幹施設		弓削メディカルクリニック（竜王町・0床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 済生会滋賀県病院
	B群	信楽中央病院 甲南病院 甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 東近江総合医療センター 市立長浜病院 長浜市立湖北病院 あえんぼクリニック 徳田医院 彦根市立病院 こうせい駅前診療所 石部診療所 永源寺診療所 ヴォーリス記念病院 長浜赤十字病院 中之郷診療所 米原市地域医療福祉センター 地域包括ケアセンターいぶき にしあざい診療所 マキノ病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		にしあざい診療所（長浜市・0床）
連携施設	A群	
	B群	地域包括ケアセンターいぶき 近江診療所 長浜市立湖北病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		浅井東診療所（長浜市・0床）
連携施設	A群	
	B群	彦根市立病院（緩和ケア） 長浜赤十字病院 市立長浜病院 長浜市立湖北病院

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 様々な病院での経験を積むことによって地域ごとに求められる医療像を把握しより良い医師像の形成に努めます。
- ・ 決められた条件の中でもローテートする医師の希望を最大限に尊重しキャリアアップに寄与します。

コース到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、総合診療専門医を取得する。
- ・ 患者・地域における健康問題を把握しチームの核となって解決に取り組むことができる。
- ・ 医師として患者に向き合うためにも、自身の自己実現に積極的に取り組むことができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **総合診療専門医**
【要件】 県内の医療機関をローテートし最短3年で受験資格を得ることが可能です。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
健康問題に取り組むにあたり包括的統合アプローチを行うことができる。
様々な視点で問題解決にあたることができ、多様で複雑な個人だけではなく社会の健康問題に対処することができる

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降			
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了			
			例:A群	A群	B群	B群				

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時的中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

プログラムについてお聞きになりたいことがあれば滋賀医科大学総合診療科へお問い合わせをお願いします。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院、大津赤十字志賀病院、地域医療機能推進機構滋賀病院、滋賀医科大学附属病院
	湖南圏域	
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	弓削メディカルクリニック、国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院、浅井東診療所、長浜市立湖北病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基幹施設であるJCHO滋賀病院での内科研修、滋賀医大での研修(救急・小児科・精神科・産婦人科)、弓削メディカルクリニック・浅井東診療所および野洲病院での総合診療Ⅰの研修の後、JCHO滋賀病院での総合診療Ⅱの研修を行います。(ローテーションの順は前後することがあります。)

コース到達目標

- ・ 総合診療医としての基本的価値観(プロフェッショナリズム)を身に付ける。
- ・ 総合診療医としての使命の遂行に必要な資質・能力を身に付ける。
- ・ 一般外来、病棟、救急、地域医療において総合診療業務ができる。
- ・ 地域医療に貢献できる総合力のある医師になる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

総合診療科専門医

【要件】総合診療科専門医受験資格に向けて工夫されており、卒後6年で総合診療科専門医を目指すことが可能です。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金:9年

臨床研修期間		専門研修期間(3年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			例:A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金:6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務終了	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務					
			例:A群	A群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、猶予期間(妊娠・出産・育児・介護・学位取得や留学等)の影響を受け

備考

- ・JCHO滋賀病院総合診療専門研修の期間は3年です。うち1年はB群の医療機関で研修を受けることになっています。
- ・以下の施設は専門研修期間内での研修施設です。
- ・滋賀県医師養成奨学金(県内従事期間:9年)の対象者は、専門研修期間終了後はB群施設に3年以上勤務する必要があります。
- ・滋賀県医学生修学資金(県内従事期間:6年)の対象者は、専門研修期間終了後はB群施設に1年勤務する必要があります。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構(JCHO)滋賀病院
	湖南圏域	市立野洲病院
B群 ※医師養成奨学金:9年は、 4年間以上の勤務が必要(医 学生修学資金:6年は2年間 以上)	東近江圏域	弓削メディカルクリニック
	湖北圏域	浅井東診療所

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 高島市民病院 総合診療科 コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・救急や急性期専門各科を有する地域拠点病院のなかで、専門各科と協働し全人的医療を展開しつつ、地域医療に携わる実力を身につけます。
- ・人口減少と高齢化が進む地域ですが、地域住民や各種団体、ボランティア等の理解と協力のもとで研修できる環境を整えています。

コース到達目標

- ・患者を取り巻く家族、地域社会、文化などの環境が関与していることを全人的に理解し、患者、家族が豊かな人生を送れるよう、コミュニケーションを重視した診療・ケアの提供。
- ・地域の多職種との円滑かつ切れ目のない連携を欠かすことなく、適切なリーダーシップを発揮し、多様な健康問題に的確に対応する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **総合診療専門医**
【要件】3年間の専門研修プログラム修了のうえ総合診療専門医試験に合格。
- ・ **家庭医療専門医(日本プライマリ・ケア連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム修了後1年の家庭医療研修修了後専門医試験に合格。
- ・ **在宅医療専門医(日本在宅医療連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム修了後1年の在宅医療研修修了後専門医試験に合格。

技能

- ・ **総合診療の7つの資質・能力の獲得を目指す**
 - ・包括的総合アプローチ
 - ・一般的な健康問題に対する診療能力
 - ・患者中心の医療・ケア
 - ・連携重視のマネジメント
 - ・地域包括ケアを含む地域志向アプローチ
 - ・公益に資する職業規範
 - ・多様な診療の場に対応する能力
- ・ **地域医療の経験と知識の習得(病診・病病連携、地域包括ケア・在宅医療など)**
湖西保健医療圏の医療過疎地域でへき地に位置する在宅療養支援診療所での勤務を経験し、へき地診療、在宅医療の知識を習得する。また、介護保険制度にかかる経験と知識の習得のほか、地域の医師会や行政と協力し地域包括ケアの推進や地域での保健・予防活動を経験する。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間			
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間			
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			例：A群	A群	B群	A群	B群	B群	B群	

・滋賀県医学生修学資金：6年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間	
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了
			例:A群	A群	B群	B群	

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	
	湖西圏域	朽木診療所 高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

コース概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 幅広い外来診療、予防、教育、在宅医療を普通に行える家庭医となる。
- ・ 世界標準の実力を持った家庭医となる。

コース到達目標

- ・ 家庭医として乳児から高齢者までの外来診療ができる。
- ・ 地域での予防、教育活動を行える。
- ・ 在宅チームのリーダーとして在宅医療、在宅での看取りができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **総合診療専門医**
【要件】3年間の専門研修プログラム修了のうえ総合診療専門医試験に合格。
- ・ **家庭医療専門医(日本プライマリ・ケア連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム修了後1年の家庭医療研修修了後専門医試験に合格。
- ・ **在宅医療専門医(日本在宅医療連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム修了後1年の在宅医療研修修了後専門医試験に合格。

技能

- ・ **家庭医療のコアコンピテンシーの実践**
6つのコアコンピテンシー(患者中心の医療技法、包括的統合的アプローチ、連携重視のマネージメント、地域志向アプローチ、公益に資する職業規範、診療の場の多様性)を実践できる。
- ・ **在宅医療に必要な知識・技能**
在宅での多職種連携、看取り、介護保険にかかわる知識、技能の修得。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金:9年

臨床研修期間		専門研修期間(3～5年)				地域医療実践期間					
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務終了	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務								
			B群	Aor B群	Aor B群	B群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金:6年

	臨床研修期間		専門研修期間(3~5年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上 B群病院に勤務				義務終了	
			B群	Aor B群	Aor B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	済生会滋賀県病院
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	こうせい駅前診療所 石部診療所 信楽中央病院 甲南病院 甲賀病院
	東近江圏域	弓削メディカルクリニック あえんぼクリニック 永源寺診療所 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター ヴォーリズ記念病院
	湖東圏域	徳田医院 彦根市立病院
	湖北圏域	長浜市立湖北病院 長浜赤十字病院 市立長浜病院 米原市地域医療福祉センター 地域包括ケアセンターいぶき 中之郷診療所 にしあざい診療所
	湖西圏域	マキノ病院 高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム にしあざい診療所 総合診療・地域医療コース

コース概要

- ・滋賀県湖北地域の診療所、病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・全人的な診療能力、地域全体を診る能力を習得し、県内医療過疎地を含む地域で活躍できることを目指します。
- ・湖北地域の1次から3次医療機関での勤務を通し、地域連携や他職種連携など地域全体の医療を俯瞰的に見ることができます。

コース到達目標

- ・県内湖北地域の医療機関をローテートし、基本的な総合診療技能を身につけ、総合診療専門医を取得する。
- ・総合診療専門医として、へき地を含む地域での診療を通じて、地域医療の一線で活躍する。
- ・外来診療だけでなく、在宅診療、介護、保健活動、教育活動、地域活動などの地域の取り組みを実践する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・総合診療専門医

【要件】北びわこ地域医療総合診療専門研修プログラム(4年間)に参加することで、総合診療専門医受験資格取得を目指し、卒後6年目終了時に総合診療専門医を目指すことが可能です。

・家庭医療専門医(日本プライマリ・ケア連合学会)

【要件】北びわこ地域医療家庭医療専門研修プログラム(総合診療連動型 4年間)に参加することで、家庭医療専門医試験受験資格を目指し、卒後6年目終了時に家庭医療専門医を目指すことが可能です。

技能

・基本的診療技術・知識・態度

地域医療、プライマリケアを実践する診療所や、病院の一般内科、小児科、救急科を経験し、全人的に診療にあたる基本技能を取得を目指す。

・専門的診療技術・知識・態度

地域特有の健康問題への対応、複合・併存疾患患者への診療、生物心理社会的モデルに基づく診療、多職種連携の実践、地域活動を通じた地域診断、地域課題の解決などの技能獲得を目指す。
医療過疎地であっても地域で対応できる能力の獲得を目指す。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

臨床研修期間		専門研修期間(4年)				地域医療実践期間				義務終了	10年目以降
臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間					
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目		
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		にしあざい 診療所	長浜市立 湖北病院	市立長 浜病院	長浜赤十 字病院	地域包括ケアセ ンターいぶき	にしあざい診療所			
			B群	B群	B群	B群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(4年)				地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取				サブスペシャリティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		にしあざい 診療所	長浜市立 湖北病院	市立長 浜病院	長浜赤十 字病	義務終了	
			B群	B群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。

※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、猶予期間(妊娠・出産・育児・介護・学位取得や留学等)の影響を受け

備考

卒後3年目から6年目は、北びわこ地域医療総合診療専門研修プログラム(家庭医療専門研修連動型 4年間)に基づいて勤務します。

9年制の場合、プログラム修了後(卒後7年目以降)は、本人の希望と医療機関の状況により、卒後6年目に決定します。

6年制の場合、プログラム修了後(卒後7年目以降)の進路について、当研修施設群への勤務を斡旋することが可能です。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	
	湖南圏域	
B群 ※医師養成奨学金:9年 は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金:6年は 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	にしあざい診療所、地域包括ケアセンターいぶき、近江診療所 長浜市立湖北病院、市立長浜病院、長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

医師キャリア形成プログラム 浅井東診療所 総合診療科コース

コース概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・湖北地域内で完結する基本コースと、関西家庭医療学センターのオリジナルコースをローテする県外コースがあります。
- ・基本コースでは、総合診療・家庭医療における臨床・教育・経営・研究を学ぶフェローシップが選択でき、指導医となるための医学教育、リーダーとなるための経営、そして量的/質的研究者となるための学術能力も養成し、専門医取得後の活躍の場を広げられます。

コース到達目標

- ・専門医機構の総合診療専門医、並びに日本プライマリケア連合学会の家庭医療専門医の両方の取得
- ・家庭医療学の理論と実践を深く学び、その地域や医師自身の関心に根ざしたプライマリ・ケア機能が発揮できる医師への到達
- ・関心があれば小児・思春期のメンタルヘルス、在宅緩和ケアなど総合診療医に必要な能力(Special Interest)について研修可能

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・**総合診療専門医(日本専門医機構)**
【要件】3年間の専門研修プログラム修了のうえ総合診療専門医試験に合格すること。
- ・**家庭医療専門医(日本プライマリ・ケア連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム(連動研修)修了後、さらに1年の家庭医療研修を修了し、専門医試験に合格すること。

技能

- ・**外来診療・訪問診療という場に関わらず、患者中心の医療を実践し、家族志向型のケアや地域志向アプローチを行えること。**
- ・**基本的診療技術・知識・態度(地域で求められる包括的な診療について、その学び方を含めて学びます)**
小児領域から高齢者までを包括する外来診療能力、老年医学から複雑困難事例のマネジメントを含めた訪問診療能力、幅広い領域についての自己手動学習と生涯学習の能力の涵養、地域医療におけるリーダーシップとメタ認知能力の省察と開発
- ・**高度専門的診療技術(フェローシップではより深い診療アプローチ、教育スキル、学術活動も可能です)**
関心に応じて、小児思春期のメンタルケア、在宅緩和ケア、医療的ケア児への訪問診療。地域の健康づくり活動なども。

キャリアパス例

・滋賀県医師養成奨学金：9年

	臨床研修期間		専門研修期間(基本は4年)						フェローシップ・地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得						サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目以降
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に4年以上B群病院に勤務						義務終了	
			B群	B群	B群	B群	B群	B群		

・滋賀県医学生修学資金：6年

	臨床研修期間		専門研修期間(基本は4年)				フェローシップ・地域医療実践期間	
	臨床研修(2年間)		基本領域の専門医資格の取得				サブスペシャルティの取得及び地域医療実践期間	
県内従事	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降	
研修/勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		この間に2年以上B群病院に勤務				義務終了	
			B群	B群	B群	B群		

※上記は想定就業例です。研修先や勤務先について、将来的な配置を約束するものではありません。
 ※実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や、一時中断期間(妊娠・出産・育児・介護・大学院進学や留学等)の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。

備考

※小児・思春期のメンタルヘルスについては研修先を選定中です。

キャリアディレクターがプログラムに存在するため、定期個別面談や希望や事情に応じ、細やかなキャリア支援が可能

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	
	湖南圏域	
B群 ※医師養成奨学金：9年は、4年間以上の勤務が必要 (医学生修学資金：6年は2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院(緩和ケア)
	湖北圏域	長浜赤十字病院、市立長浜病院、湖北病院、浅井東診療所
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

キャリア形成プログラム参加施設・診療科一覧

「○」…参加

専門研修 基幹 施設名 診療科		滋賀医科大学	大津市民病院	大津赤十字病院	JCHO 滋賀病院	淡海医療センター	滋賀県立総合病院	済生会滋賀県病院	滋賀県立精神医療センター	近江八幡市立総合医療センター	東近江総合医療センター	彦根市立病院	市立長浜病院	高島市民病院	大津ファミリークリニック	弓削メディカルクリニック	にしあざい診療所	浅井東診療所
内科	循環器	○		○		○	○	○		○		○	○					
	呼吸器	○		○			○					○	○					
	消化器	○		○			○					○	○					
	血液	○		○			○											
	糖尿病・内分泌	○		○			○					○	○					
	腎臓	○		○			○						○					
	脳神経	○		○			○											
小児科		○		○														
皮膚科		○																
精神科		○																
外科	消化器	○		○														
	乳腺一般	○		○														
	心臓血管	○																
	呼吸器	○		○														
整形外科		○		○														
産婦人科		○		○														
眼科		○																
耳鼻咽喉科		○																
泌尿器科		○																
脳神経外科		○																
放射線科		○																
麻酔科		○																
病理		○																
救急科		○		○														
形成外科		○																
リハビリテーション科		○																
総合診療		○			○									○		○	○	○

<div> <div>連携施設</div> <div> <div>基幹施設</div> <div>※令和8年度分から新規で作成した医療機関を赤字で表記</div> </div> </div>			市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	滋賀医科大学附属病院	滋賀県立病院	地域医療機能推進機構滋賀病院	瀬田川病院	彦根湖病院	浜海ふれあい病院	近江草津徳洲会病院	浜海医療センター	滋賀県立精神医療センター	びわこ学園医療福祉センター（草津）	南草津病院	滋賀県立総合病院	済生会守山市民病院	済生会滋賀県病院	湖南病院	びわこ学園医療福祉センター（野洲）	市立野洲病院	人数
			大津	大津	大津	大津	大津	大津	大津	大津	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	人数
滋賀医大	内科	循環器						●					●				●						3
滋賀医大	内科	呼吸器	●	●				●					●				●	●	●				7
滋賀医大	内科	消化器	●	●				●					●				●						6
滋賀医大	内科	血液	●	●													●						4
滋賀医大	内科	糖尿病・内分泌	●	●				●					●					●	●				6
滋賀医大	内科	腎臓	●	●				●			●		●					●	●				7
滋賀医大	内科	脳神経	●	●				●					●										4
滋賀医大	小児科	—						●				●			●			●	●		●		6
滋賀医大	皮膚科	—											●										1
滋賀医大	精神科	—					●		●	●				●						●			5
滋賀医大	外科	消化器						●					●										2
滋賀医大	外科	乳腺						●															1
滋賀医大	外科	心臓血管	●	●									●				●						4
滋賀医大	外科	呼吸器											●										1
滋賀医大	整形外科	—		●				●					●				●						4
滋賀医大	産婦人科	—		●									●				●		●				4
滋賀医大	眼科	—						●					●										2
滋賀医大	耳鼻咽喉科	—						●					●										2
滋賀医大	泌尿器科	—	●					●					●					●				●	5
滋賀医大	脳神経外科	—	●															●					2
滋賀医大	放射線科	—	●									●	●				●						4
滋賀医大	麻酔科	—	●					●				●	●				●		●				6
滋賀医大	病理	—	●					●					●				●		●				5
滋賀医大	救急科	—																●					1
滋賀医大	形成外科	—		●				●									●		●				3
滋賀医大	リハビリ	—															●	●					2
滋賀医大	総合診療	—		●	●			●															3
大津赤十字	内科	循環器				●											●						2
大津赤十字	内科	呼吸器				●											●						2
大津赤十字	内科	消化器			●	●											●						3
大津赤十字	内科	血液				●											●						2
大津赤十字	内科	糖尿病・内分泌			●	●											●						3
大津赤十字	内科	腎臓				●																	1
大津赤十字	内科	脳神経				●											●						2
大津赤十字	小児科	—				●											●						2
大津赤十字	外科	消化器															●						1
大津赤十字	外科	乳腺															●						1
大津赤十字	外科	呼吸器															●						1
大津赤十字	整形外科	—															●						1
大津赤十字	産婦人科	—											●				●						2
大津赤十字	救急科	—																					0
JCHO滋賀病院	総合診療	—				●																●	2
浜海医療センター	内科	循環器	●	●		●		●			●					●	●	●	●			●	10
滋賀県立総合	内科	循環器		●		●											●		●				4
滋賀県立総合	内科	呼吸器		●		●												●	●				3
滋賀県立総合	内科	消化器	●	●		●												●					4
滋賀県立総合	内科	血液	●	●		●												●					3
滋賀県立総合	内科	糖尿病・内分泌		●		●													●				2
滋賀県立総合	内科	腎臓		●		●												●	●				4
滋賀県立総合	内科	脳神経		●		●												●					3
済生会滋賀県病院	内科	循環器	●	●		●							●				●	●				●	7
近江八幡総合C	内科	循環器				●											●		●				3
彦根市立	内科	循環器	●			●											●						3
彦根市立	内科	呼吸器	●			●											●						3
彦根市立	内科	消化器	●			●											●						3
彦根市立	内科	糖尿病・内分泌	●														●						3
市立長浜	内科	循環器				●											●						2
市立長浜	内科	呼吸器				●											●						2
市立長浜	内科	消化器				●											●						2
市立長浜	内科	糖尿病・内分泌				●											●						2
市立長浜	内科	腎臓				●											●						2
高島市民	総合診療	—		●																			1
弓削メディカル	総合診療	—		●		●		●											●				4
にしあけい診療所	総合診療	—																					0
浅井東	総合診療	—																					0

合計 271